

道東自動車道  
占冠PA工事

設 計 図  
の り 面 工

令和6年4月

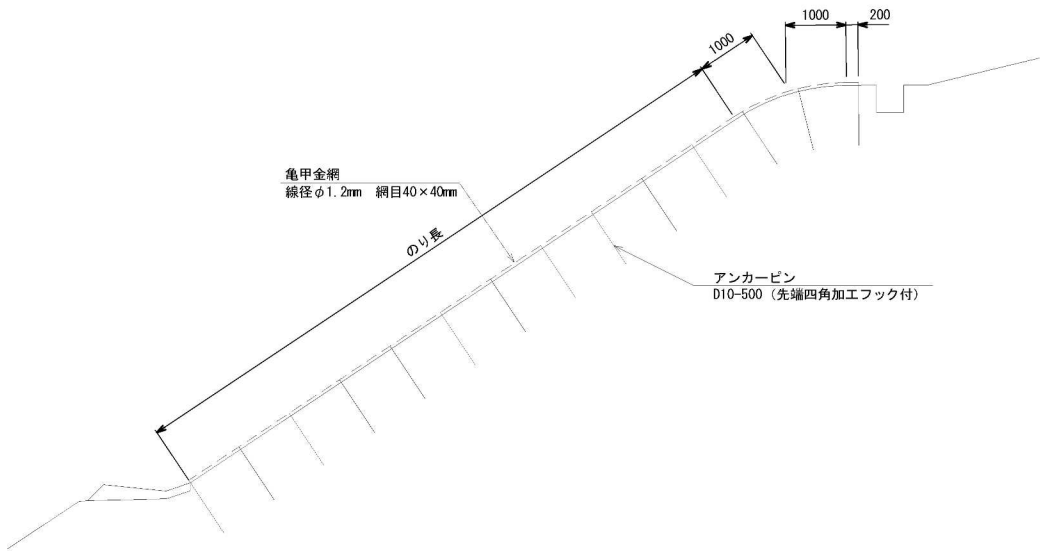
東日本高速道路株式会社 北海道支社  
帯広工事事務所

## 目 次

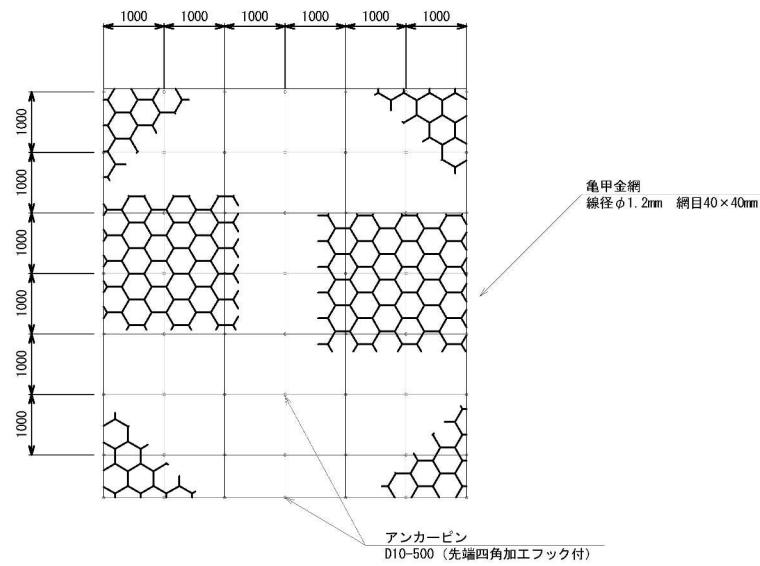
No	図面の種類	図面番号
1	のり面保護網 A 詳細図	1
2	ブロック積工詳細図 (1) ～ (12)	2 ～ 13
3	ドレンかごのり面工詳細図	14
4	切土補強土工一般図	15
5	切土補強土工詳細図	16
6	水抜きボーリング工一般図	17
7	水抜きボーリング工詳細図	18
8	①補強土壁一般図	19
9	①補強土壁横断図 (1) ～ (2)	20 ～ 21
10	①補強土壁構造図 (1) ～ (2)	22 ～ 23
11	①補強土壁詳細図	24
12	②補強土壁一般図	25
13	②補強土壁横断図 (1) ～ (4)	26 ～ 29
14	②補強土壁詳細図 (1) ～ (3)	30 ～ 32
15	③補強土壁一般図	33
16	③補強土壁詳細図 (1) ～ (5)	34 ～ 38
17	補強土壁工 共通部材図 (1) ～ (4)	39 ～ 42
18	④補強土壁一般図	43
19	④補強土壁横断図	44
20	④補強土壁詳細図 (1) ～ (3)	45 ～ 47
21	⑤補強土壁一般図	48
22	⑤補強土壁横断図	49
23	⑤補強土壁詳細図 (1) ～ (3)	50 ～ 52

のり面保護網 A 詳細図

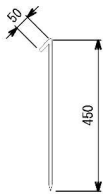
のり面保護網 A 標準断面図 S=1/125



のり面保護網 A 基本配置図 (展開図) S=1/125



アンカーピン S=1/50 D10-500



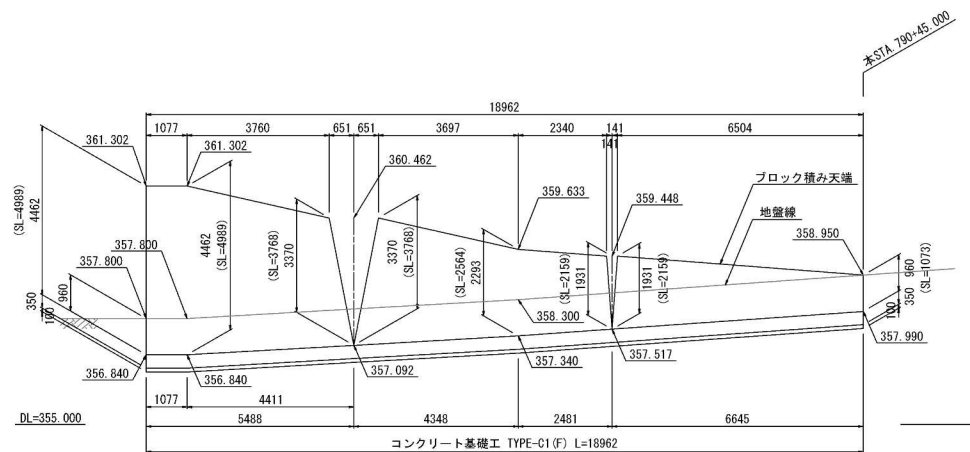
のり面保護網 A 材料表 (100m2当り)				
項 目	規格及び寸法	単 位	数 量	摘 要
亀甲金網	φ1.2×40×40	m2	100以上	網目40mm
アンカーピン	D10-500	本	200以上	SD295A

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	のり面保護網 A 詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

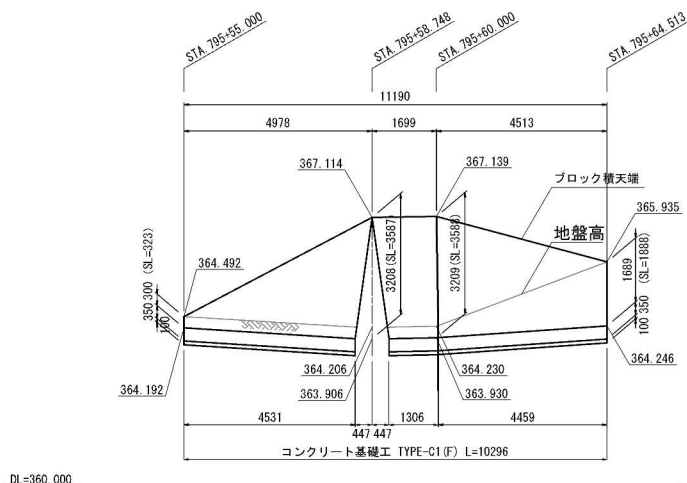
ブロック積工詳細図（１）  
①シム川橋A2・②STA. 795+55. 0～STA. 795+64. 513

コンクリートブロック積工展開図 縮尺 1:200

①シム川橋A2

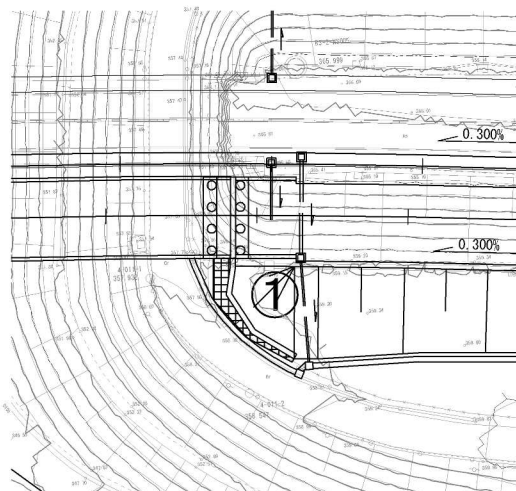


②STA. 795+55. 0～STA. 795+64. 513

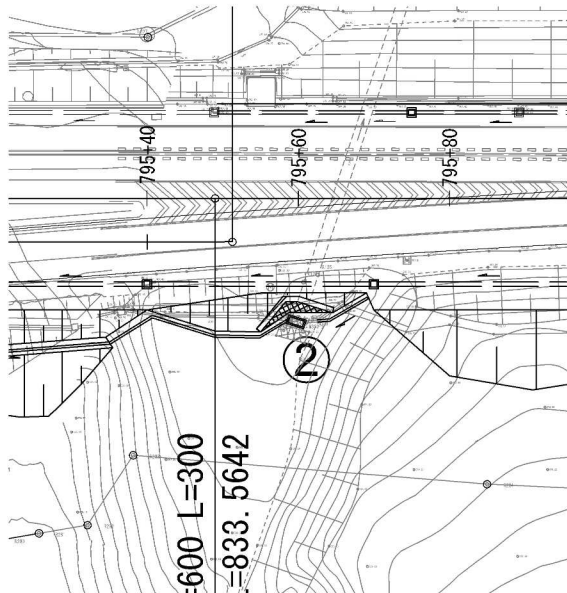


位置図 縮尺 1:1000

①シム川橋A2



②STA. 795+55. 0～STA. 795+64. 513



① 数量表

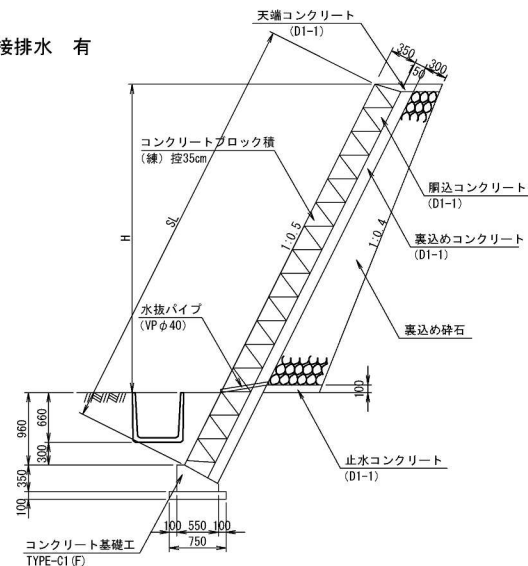
項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>2</sup>	52.3	盛土部 (1:0.5)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	9.2	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	1.2	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	0.9	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	7.8	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	11.2	
コンクリート基礎工	TYPE-C1 (F)	m	19.0	

② 数量表

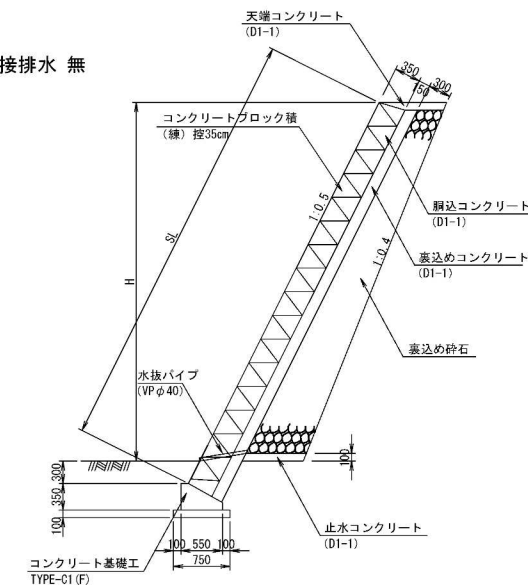
項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>2</sup>	27.0	盛土部 (1:0.5)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	4.7	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	0.8	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	0.5	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	4.1	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	6.6	
コンクリート基礎工	TYPE-C1 (F)	m	10.3	

標準断面図 縮尺 1:100

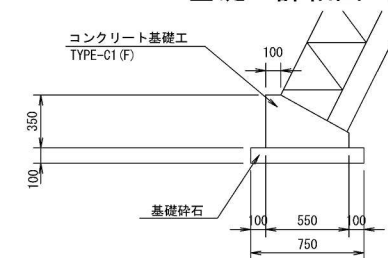
近接排水 有



近接排水 無



基礎工詳細図 縮尺 1:50



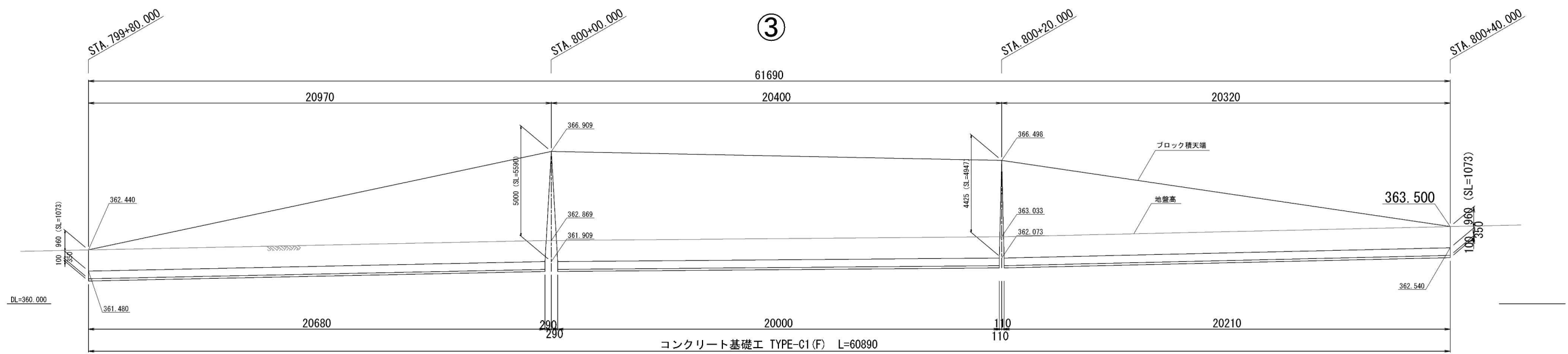
基礎工 TYPE-C1 (F) 数量表		数量		備考
		①	②	
項目	規格・寸法	単位		
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	15.51	8.25
埋戻し		m <sup>3</sup>	8.34	3.78
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.36	1.36
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.50	4.50
基礎砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	0.75	0.75

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（１）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

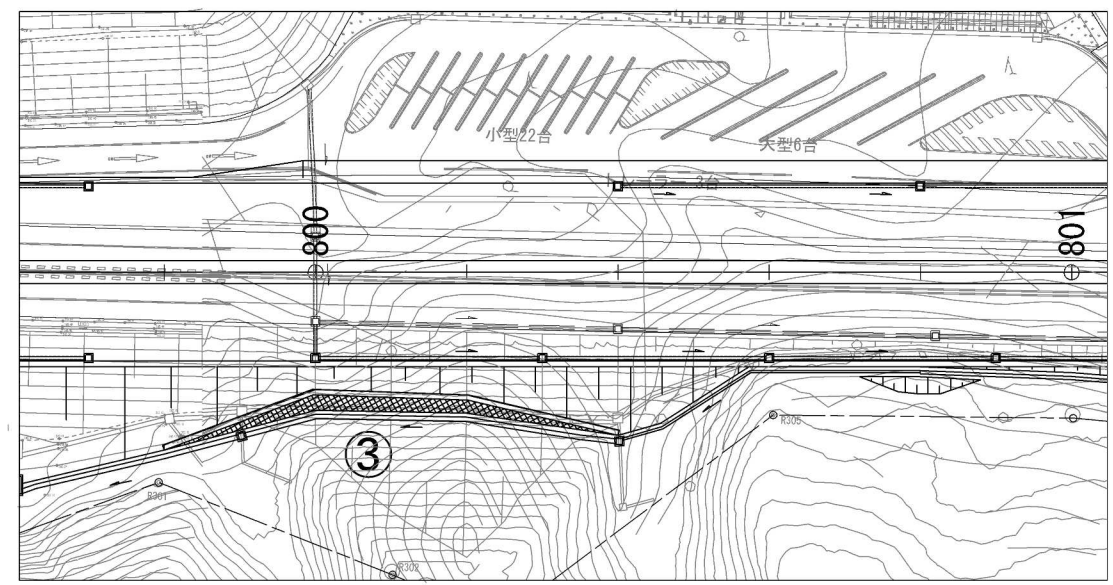


ブロック積工詳細図（２）  
③STA. 799+80. 0～STA. 800+40. 0

コンクリートブロック積工展開図 縮尺 1:200



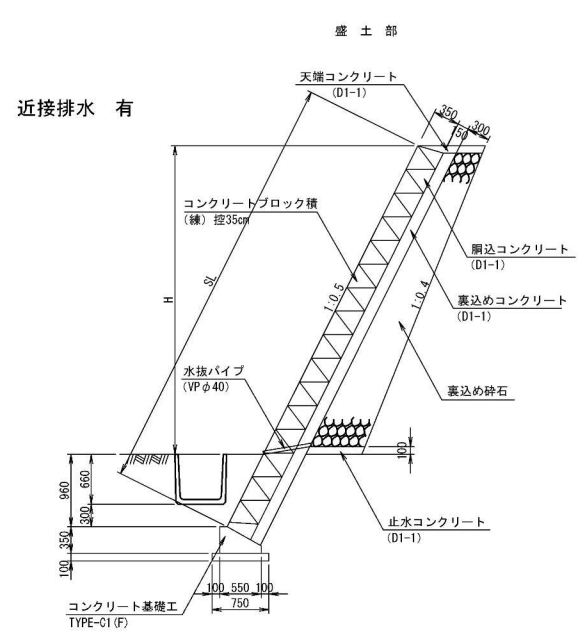
位置図 縮尺 1:1000



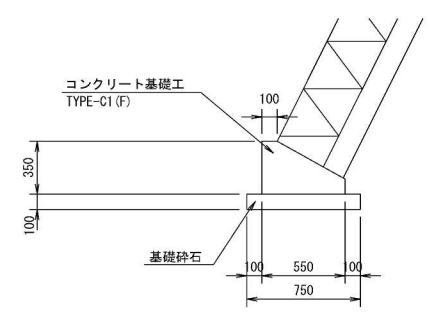
③ 数量表

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリートブロック積み	(線) 控35cm	m <sup>2</sup>	236.8	盛土部 (1:0.5)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	41.4	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	4.3	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	3.5	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	35.5	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	64.3	
コンクリート基礎工	TYPE-C1 (F)	m	60.9	

標準断面図 縮尺 1:100



基礎工詳細図 縮尺 1:50



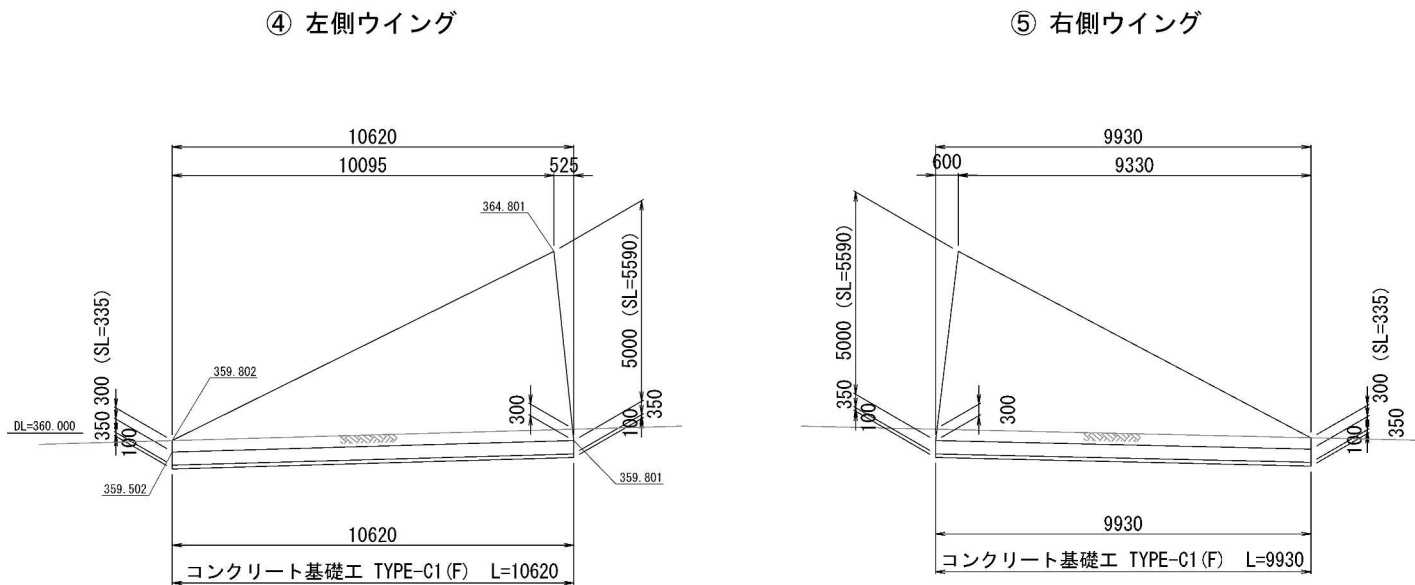
基礎工 TYPE-C1 (F) 数量表 10m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>2</sup>	15.51	
埋戻し		m <sup>3</sup>	8.34	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.36	
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.50	
基礎砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	0.75	

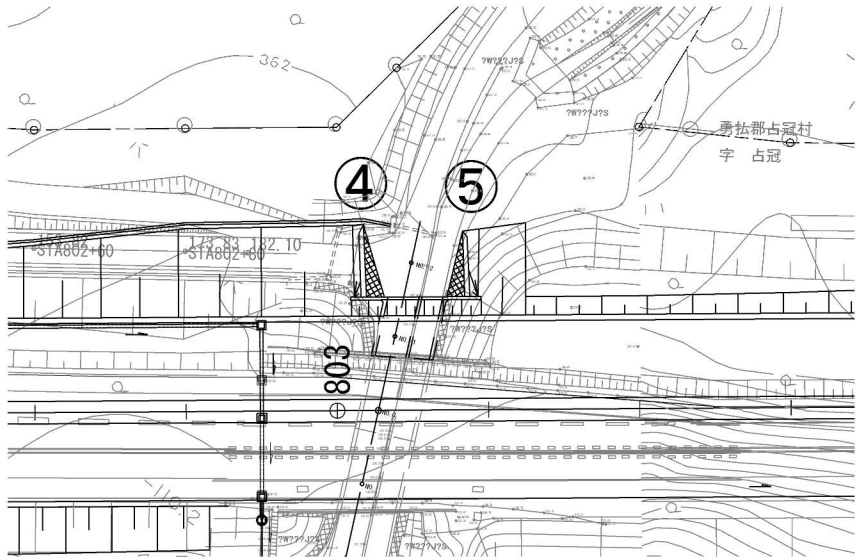
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（２）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

ブロック積工詳細図（3）  
④⑤STA. 803+7.001 C-Bx巻込部

コンクリートブロック積工展開図 S=1:200  
盛土タイプ（1:0.5）



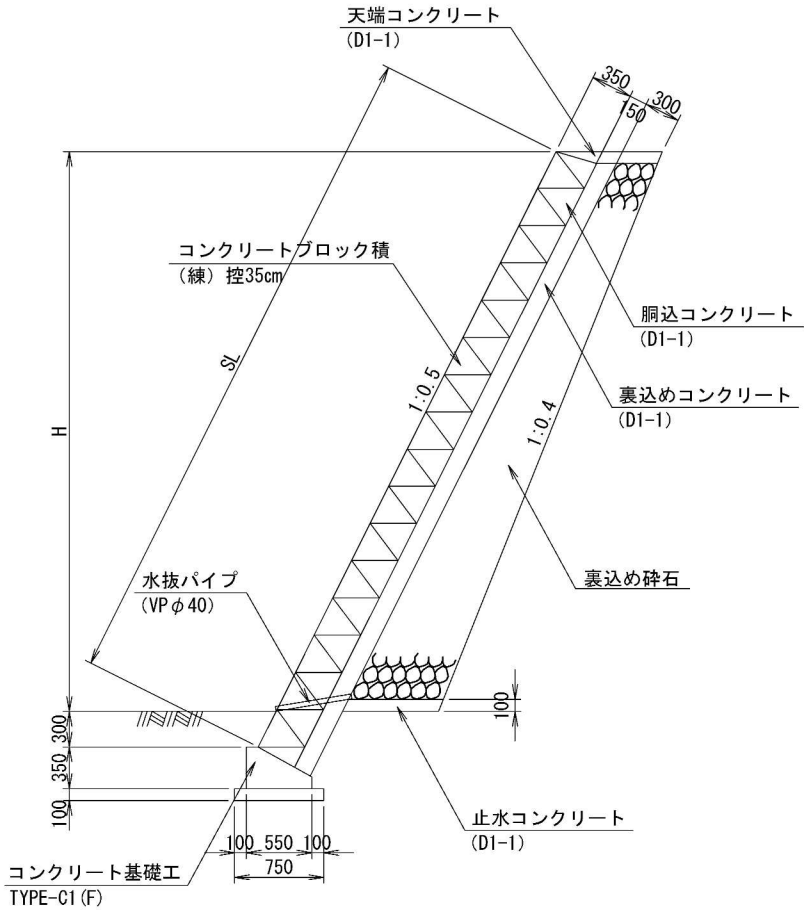
位置図



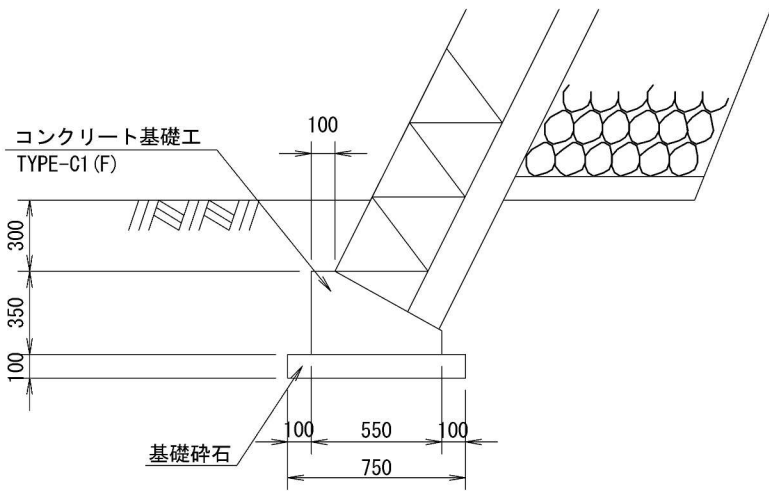
④⑤ 数量表

項目	規格・寸法	単位	数量			備考
			④ 左側	⑤ 右側	合計	
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>3</sup>	30.7	28.5	59.2	盛土部 (1:0.5)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	5.4	5.0	10.4	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	0.7	0.7	1.4	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	0.6	0.6	1.2	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	4.6	4.3	8.9	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	10.3	9.7	20.0	
コンクリート基礎工	TYPE-C1 (F)	m	10.6	9.9	20.5	

標準断面図 S=1:100  
盛土部



基礎工詳細図 S=1:50



TYPE-C1 (F) 材料表

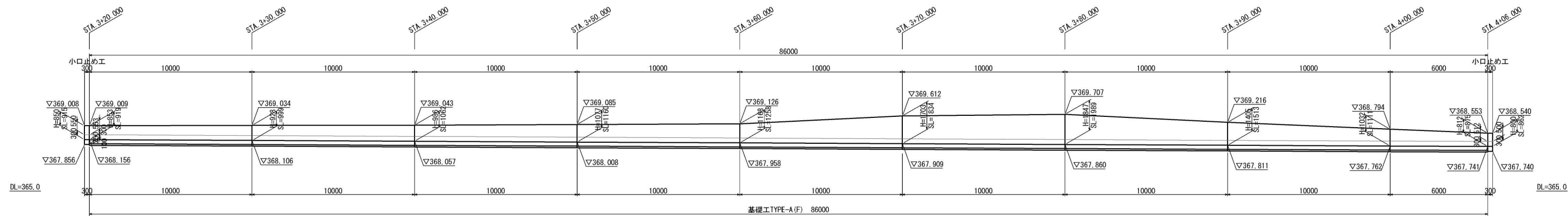
項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	8.25	
埋戻し		m <sup>3</sup>	3.78	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.36	
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.50	
基礎砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	0.75	

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（3）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

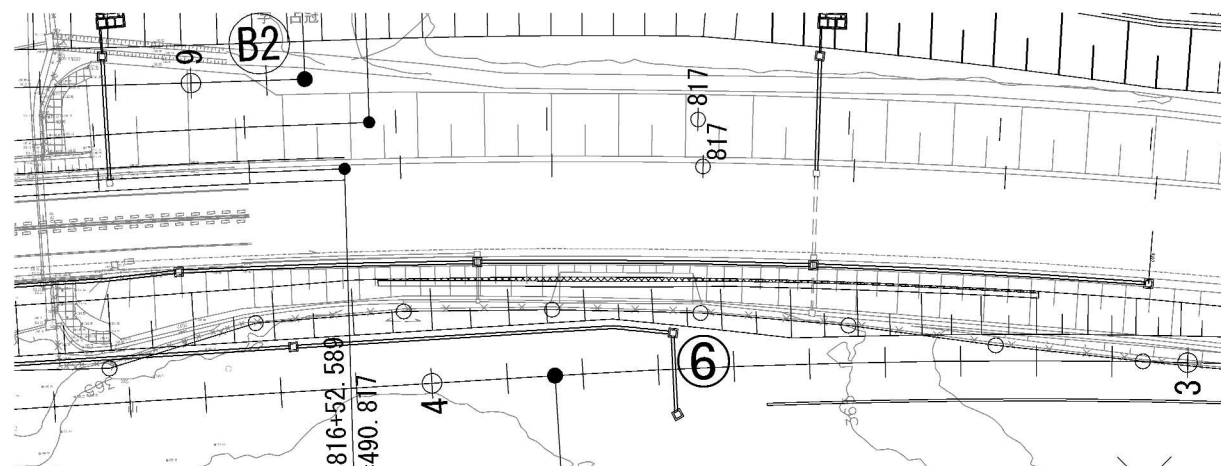
ブロック積工詳細図（４）

⑥ Aランプ（STA. 3+20～STA. 4+06）

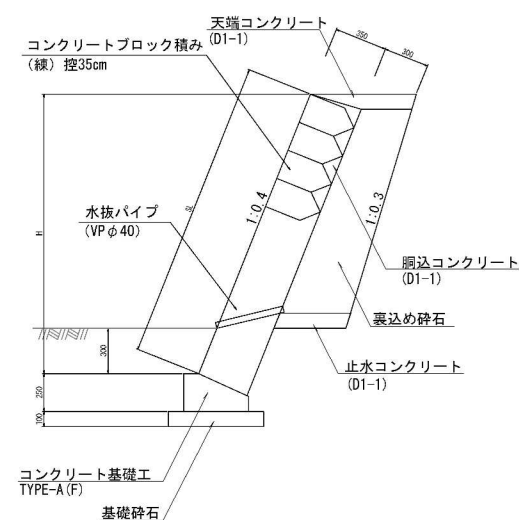
コンクリートブロック積工展開図 S=1:250



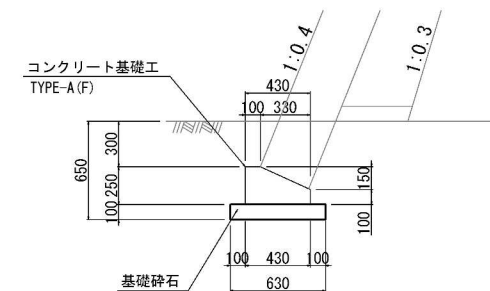
位置図 S=1:1000



標準断面図 S=1:50

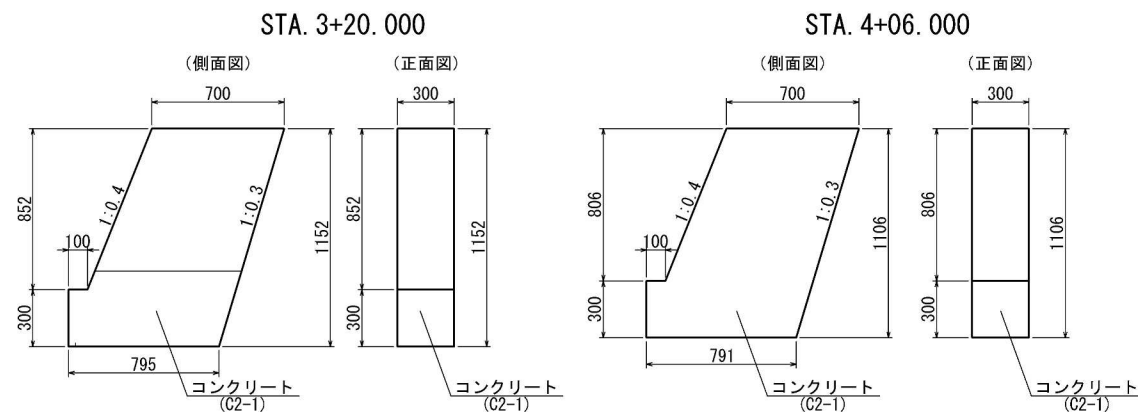


基礎工詳細図 S=1:50



基礎工 TYPE-A (F) 数量表 10m当り				
項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
構造物掘削	普通部	m <sup>2</sup>	5.59	
埋戻し		m <sup>2</sup>	2.73	
コンクリート	C2-1	m <sup>2</sup>	0.83	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	3.50	
基礎砕石	RC-40	m <sup>2</sup>	0.63	

小口止め工 S=1:50



小口止め 数量表						
項 目	規格・寸法	単位	数 量			備 考
			3+20	4+6	合計	
コンクリート	C2-1	m <sup>2</sup>	0.3	0.3	0.6	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	1.3	1.2	2.5	

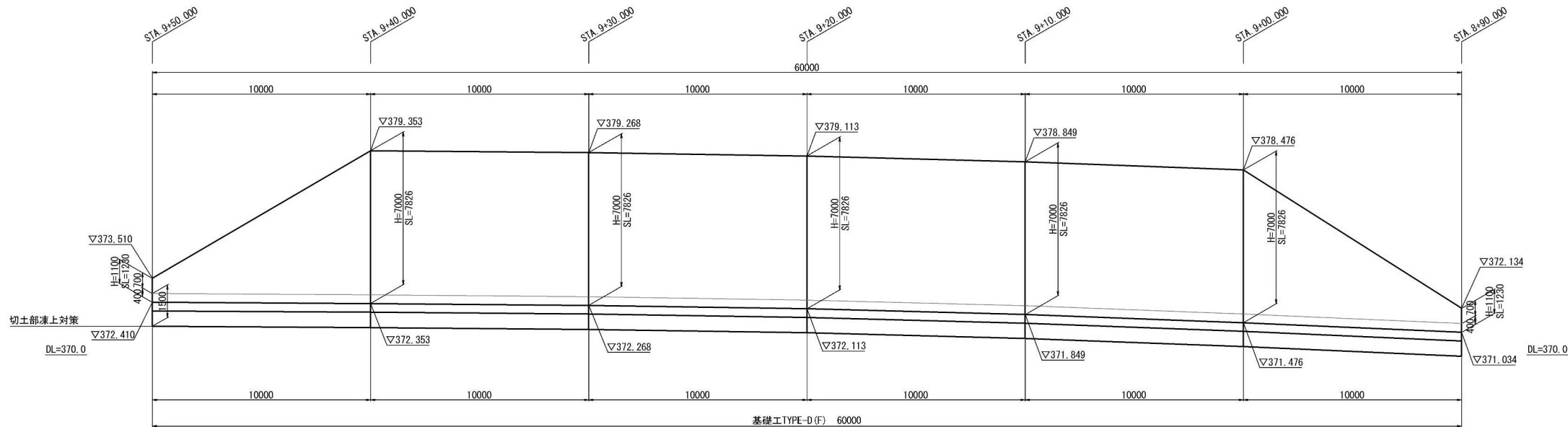
⑥ 数量表

項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
コンクリートブロック積み	(線) 控35cm	m <sup>2</sup>	114.3	盛土部 (1:0.4)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	20.0	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	4.4	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	3.5	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	—	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	23.3	
コンクリート基礎工	TYPE-A (F)	m	86.0	

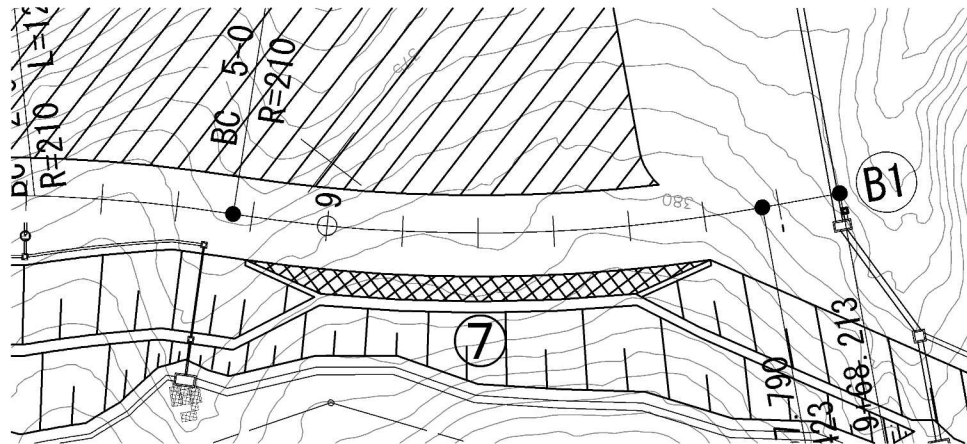
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（４）		
縮 尺	図 示	図面番号	—
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

ブロック積工詳細図（５）

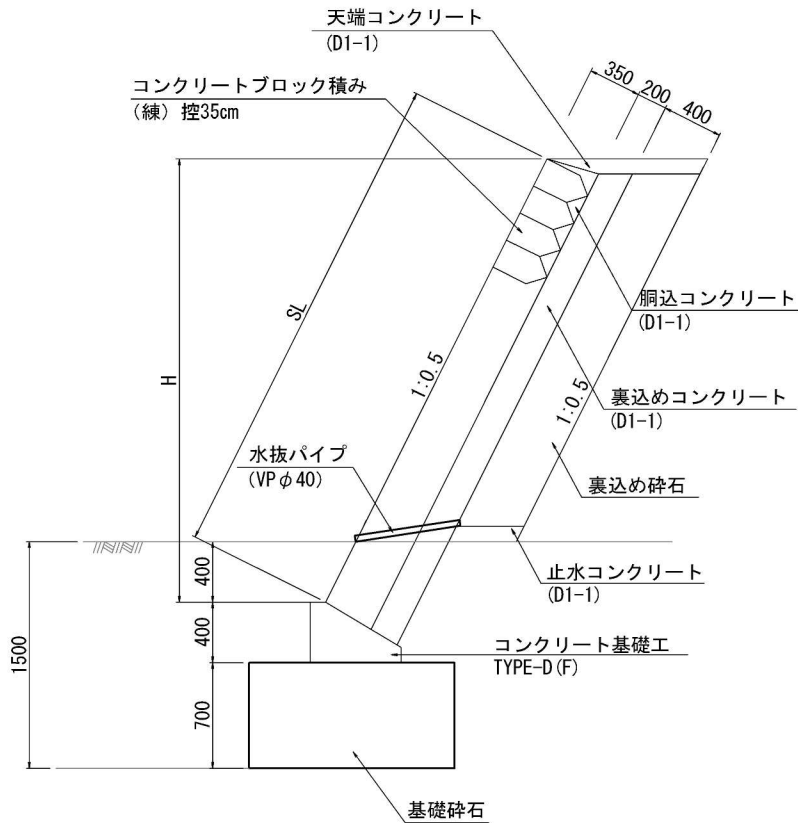
⑦B １ランプ（STA. 8+90～STA. 9+50）  
コンクリートブロック積工展開図 S=1:250



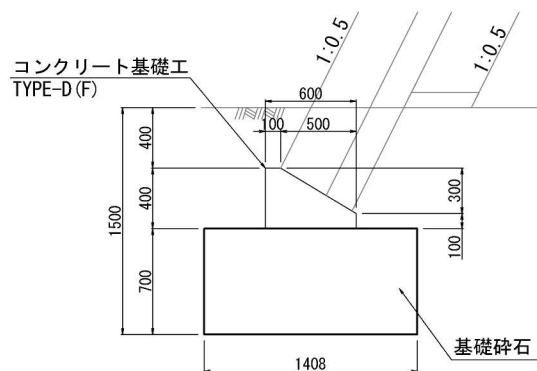
位置図 S=1:1000



標準断面図 S=1:50



基礎工詳細図 S=1:50



基礎工 TYPE-D (F) 数量表 10m当り				
項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
構造物掘削	普通部	m <sup>2</sup>	21.12	
埋戻し		m <sup>2</sup>	6.29	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.65	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	5.00	
基 礎 砕 石	C-40	m <sup>3</sup>	9.86	

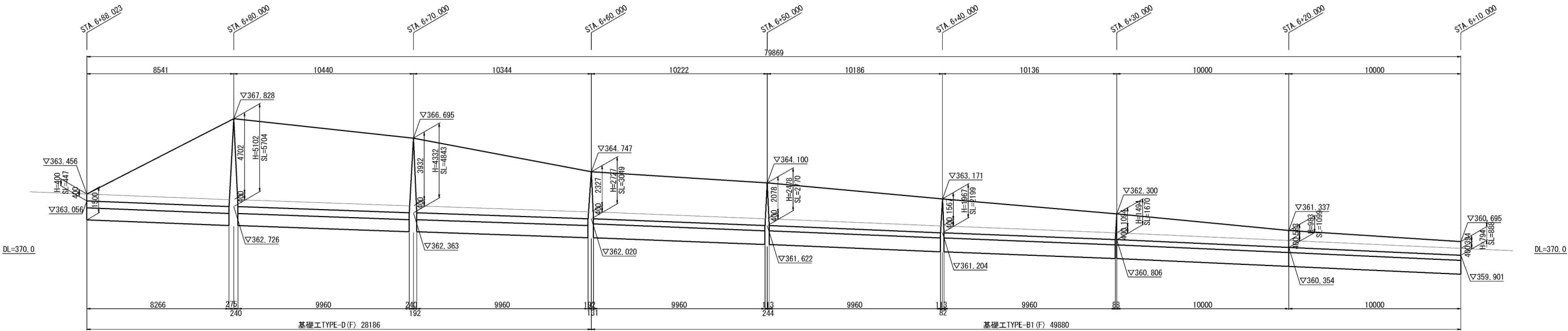
⑦ 数量表

項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>2</sup>	403.6	切土部(1:0.5)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	70.6	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	5.2	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	2.7	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	80.7	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	145.3	
コンクリート基礎工	TYPE-D (F)	m	60.0	

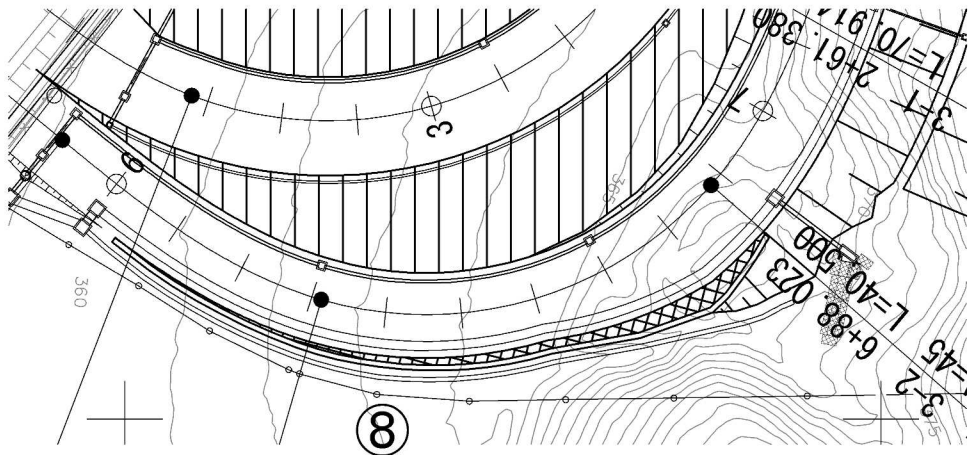
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（５）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

ブロック積工詳細図（6）

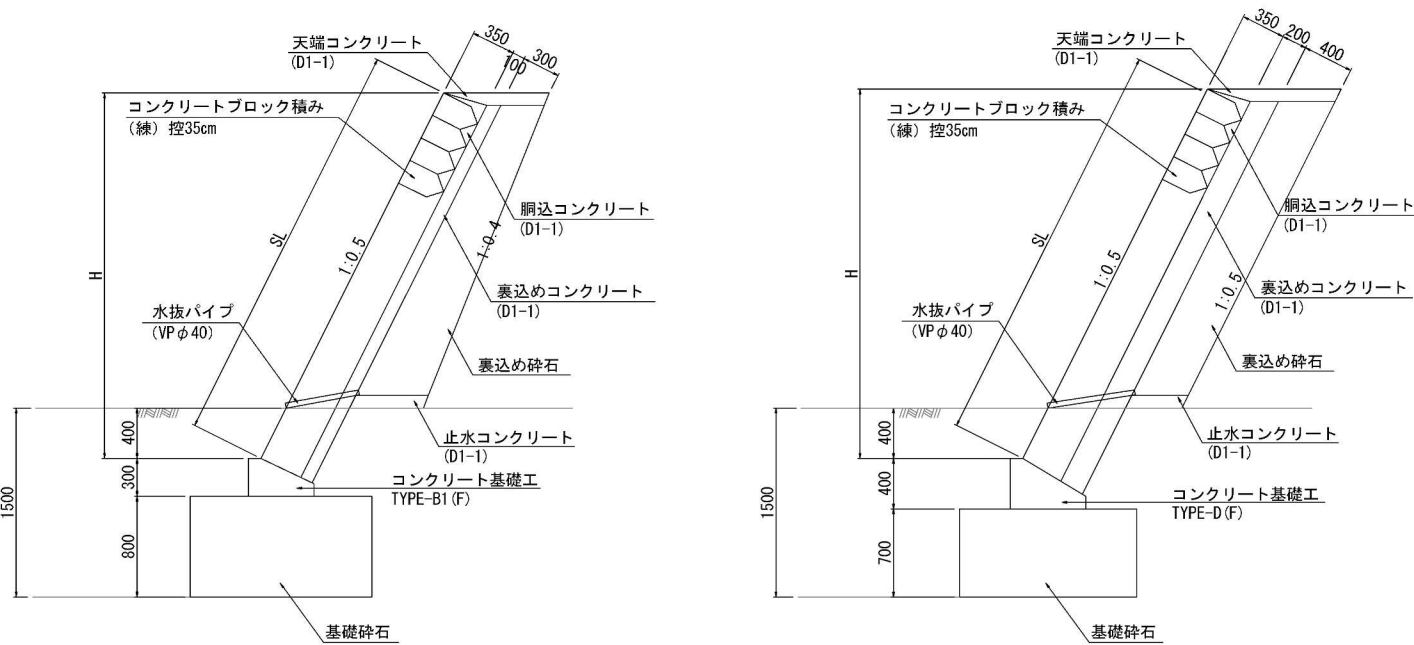
⑧B 1 ランプ（STA. 6+10～STA. 6+88.023）  
コンクリートブロック積工展開図 S=1:250



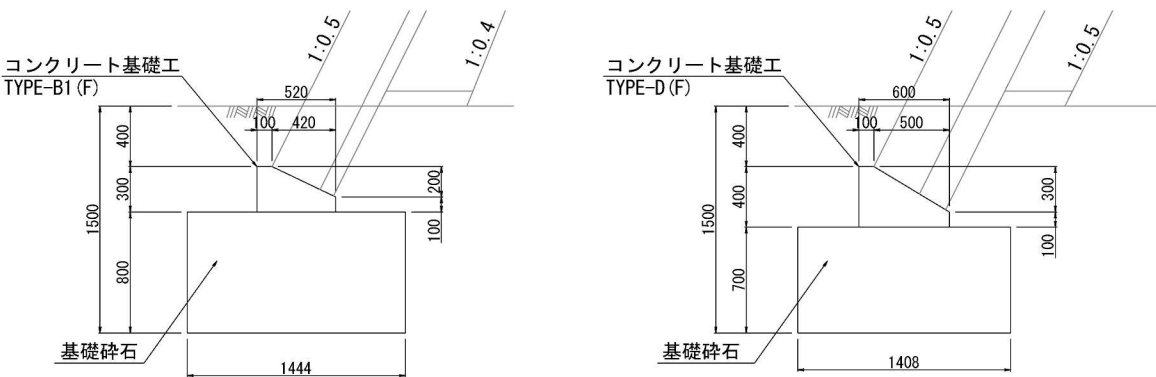
位置図 S=1:1000



標準断面図 S=1:60



基礎工詳細図 S=1:50



基礎工 TYPE-B1 (F) 数量表 10m当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	21.66	
埋戻し		m <sup>3</sup>	6.46	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.14	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	4.00	
基 礎 砕 石	C-40	m <sup>3</sup>	11.55	

基礎工 TYPE-D (F) 数量表 10m当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	21.12	
埋戻し		m <sup>3</sup>	6.29	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.65	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	5.00	
基 礎 砕 石	C-40	m <sup>3</sup>	9.86	

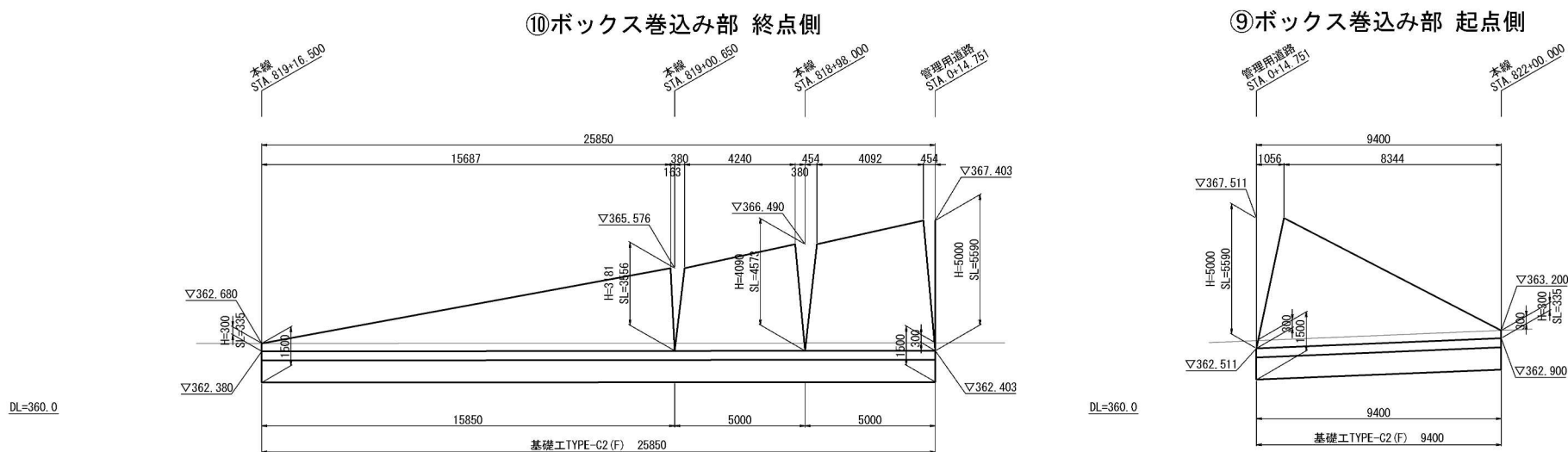
⑧ 数量表

項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>2</sup>	217.3	切土部 (1 : 0.5)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	38.0	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	5.8	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	3.0	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	33.7	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	58.3	
コンクリート基礎工	TYPE-B1 (F)	m	49.9	
	TYPE-D (F)	m	28.2	

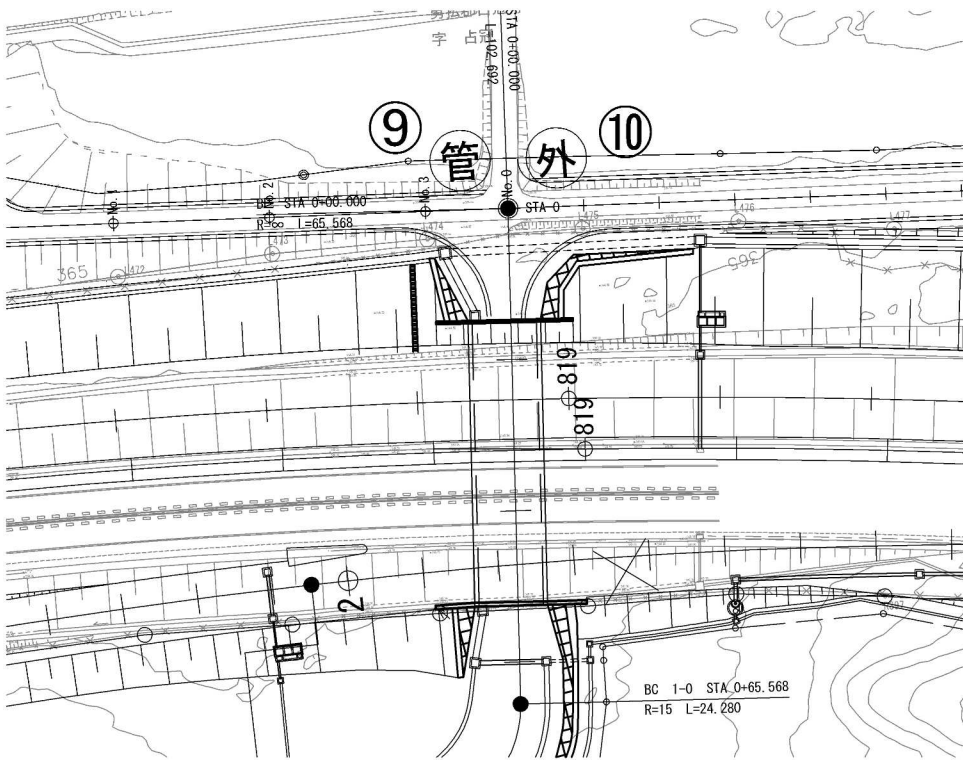
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（6）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

ブロック積工詳細図（7）

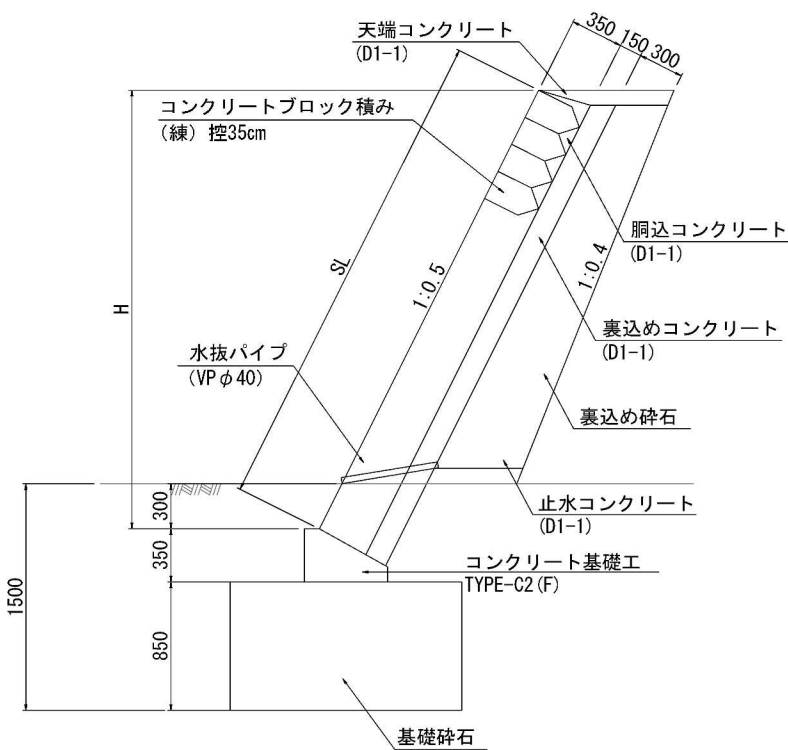
コンクリートブロック積工展開図 S=1:250



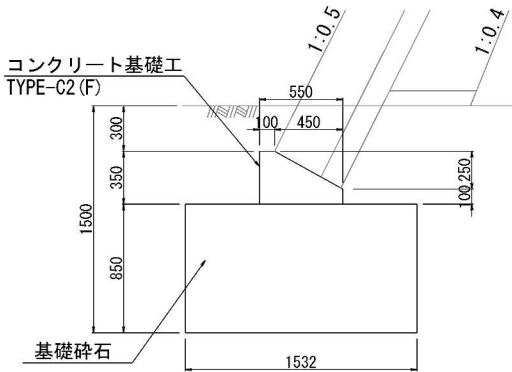
位置図 S=1:1000



標準断面図 S=1:50



基礎工詳細図 S=1:50



基礎工 TYPE-C2(F) 数量表				10m当り
項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	22.98	
埋戻し		m <sup>3</sup>	6.24	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.36	
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.50	
基礎砕石	C-40	m <sup>3</sup>	13.02	

⑨⑩ 数量表

項目	規格・寸法	単位	数量			備考
			⑨	⑩	計	
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>2</sup>	26.7	72.6	99.3	
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	4.7	12.7	17.4	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	0.6	1.7	2.3	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	0.5	1.4	1.9	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	4.0	10.9	14.9	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	9.1	24.5	33.6	
コンクリート基礎工	TYPE-C2(F)	m	9.4	25.9	35.3	

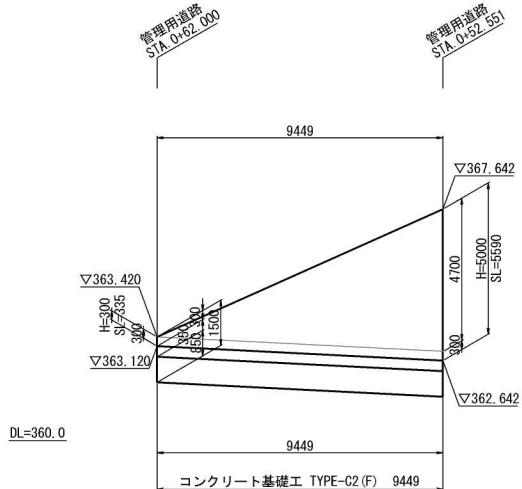
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（7）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		



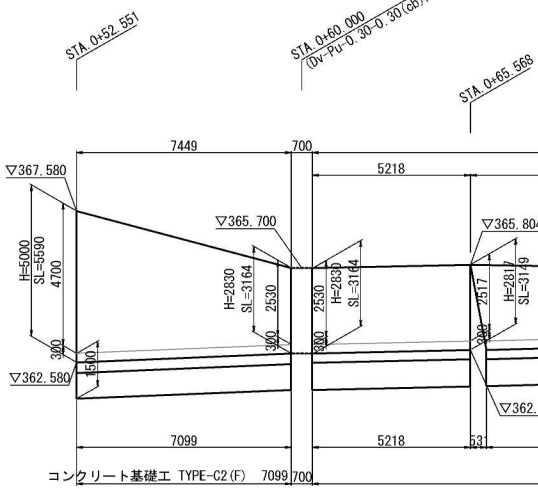
ブロック積工詳細図（８）

コンクリートブロック積工展開図 S=1:250

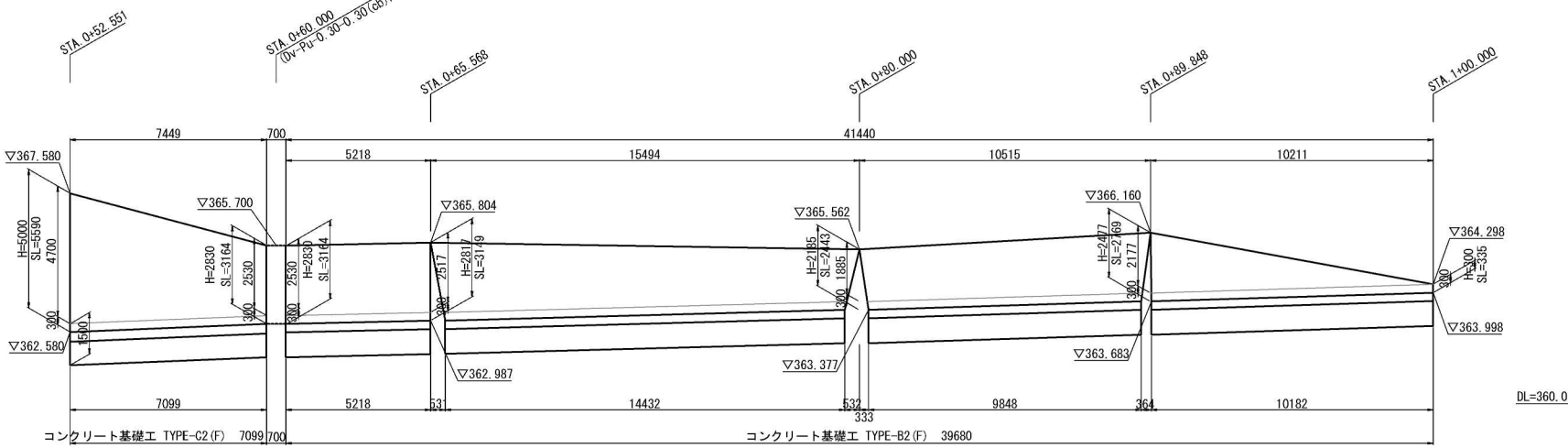
⑬ボックス巻込み部 起点側



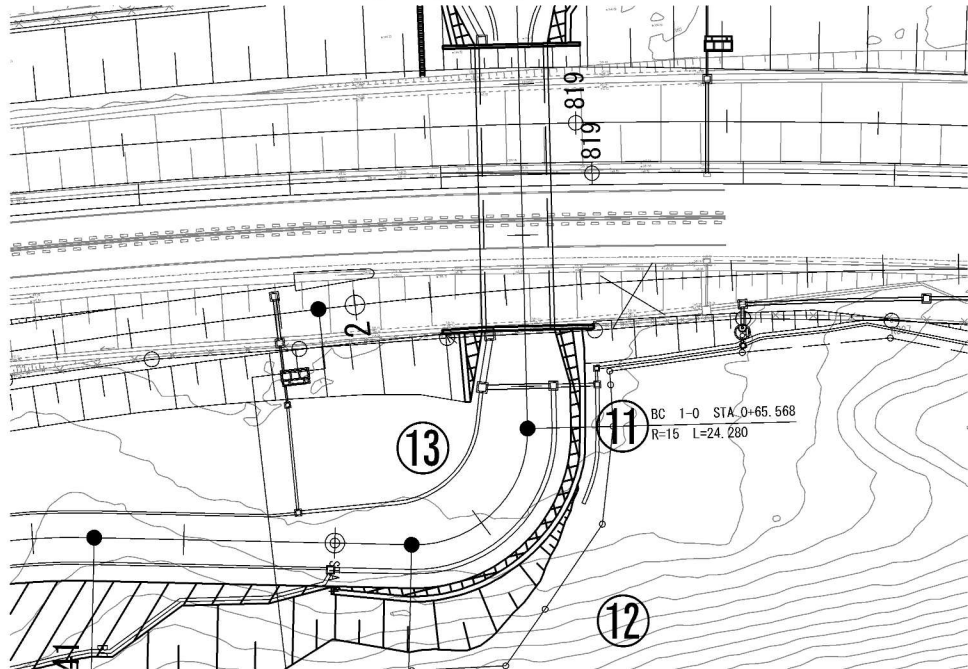
⑪ボックス巻込部 終点側



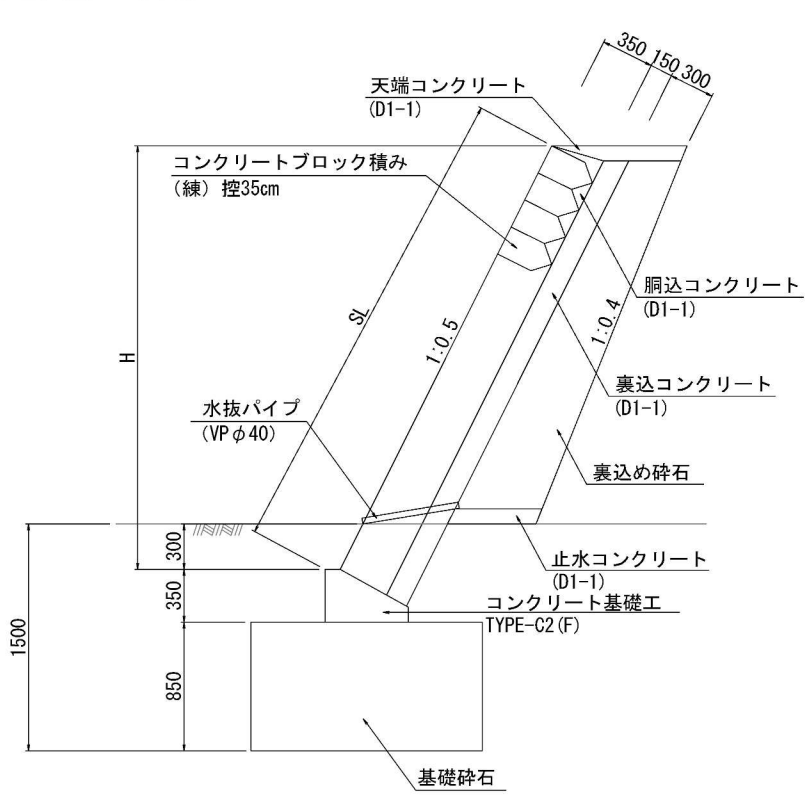
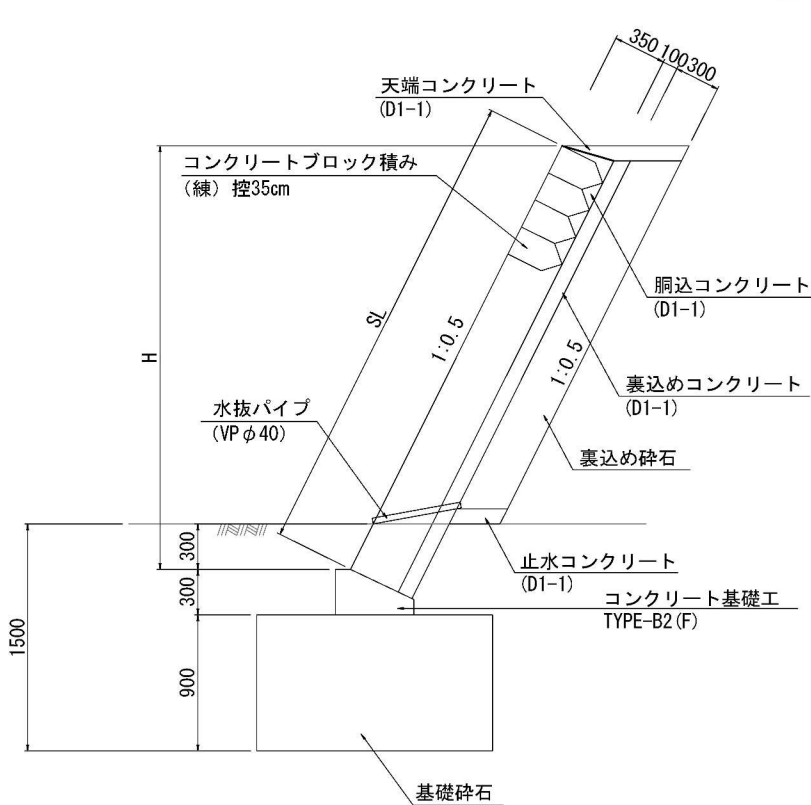
⑫管理用通路切土部 (STA. 0+60~STA. 1+00)



位置図 S=1:1000



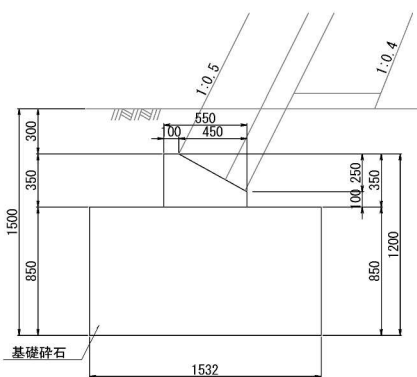
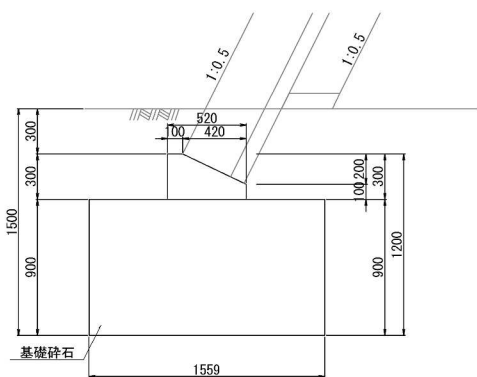
標準断面図 S=1:50



基礎工詳細図 S=1:50

TYPE-B2 (F)

TYPE-C2 (F)



基礎工 TYPE-B2 (F) 数量表 10m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	23.39	⑫
埋戻し		m <sup>3</sup>	6.22	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.14	
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.00	
基礎碎石	C-40	m <sup>3</sup>	14.03	

基礎工 TYPE-C2 (F) 数量表 10m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	22.98	⑪ ⑬
埋戻し		m <sup>3</sup>	6.24	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.36	
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.50	
基礎碎石	C-40	m <sup>3</sup>	13.02	

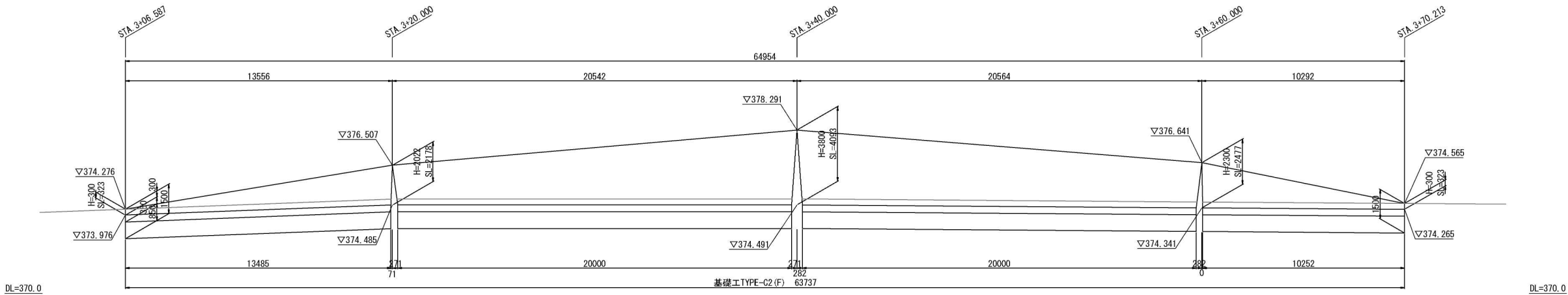
⑪⑫⑬ 数量表

項目	規格・寸法	単位	数量				備考
			⑪	⑫	⑬	計	
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>2</sup>	31.1		28.0	59.1	盛土部(根入部切土) (1:0.5)
胴込コンクリート		m <sup>2</sup>	5.4	17.6	4.9	27.9	切土部 (1:0.5)
天端コンクリート	D1-1	m <sup>2</sup>	0.5	2.7	0.7	3.9	
止水コンクリート		m <sup>2</sup>	0.5	1.3	0.5	2.3	
裏込めコンクリート		m <sup>2</sup>	4.7	10.1	4.2	19.0	
裏込め碎石	RC-40	m <sup>3</sup>	12.5	22.9	9.2	44.6	
コンクリート基礎工	TYPE B2 (F)	m		39.7		39.7	
	TYPE C2 (F)	m	7.1		9.4	16.5	

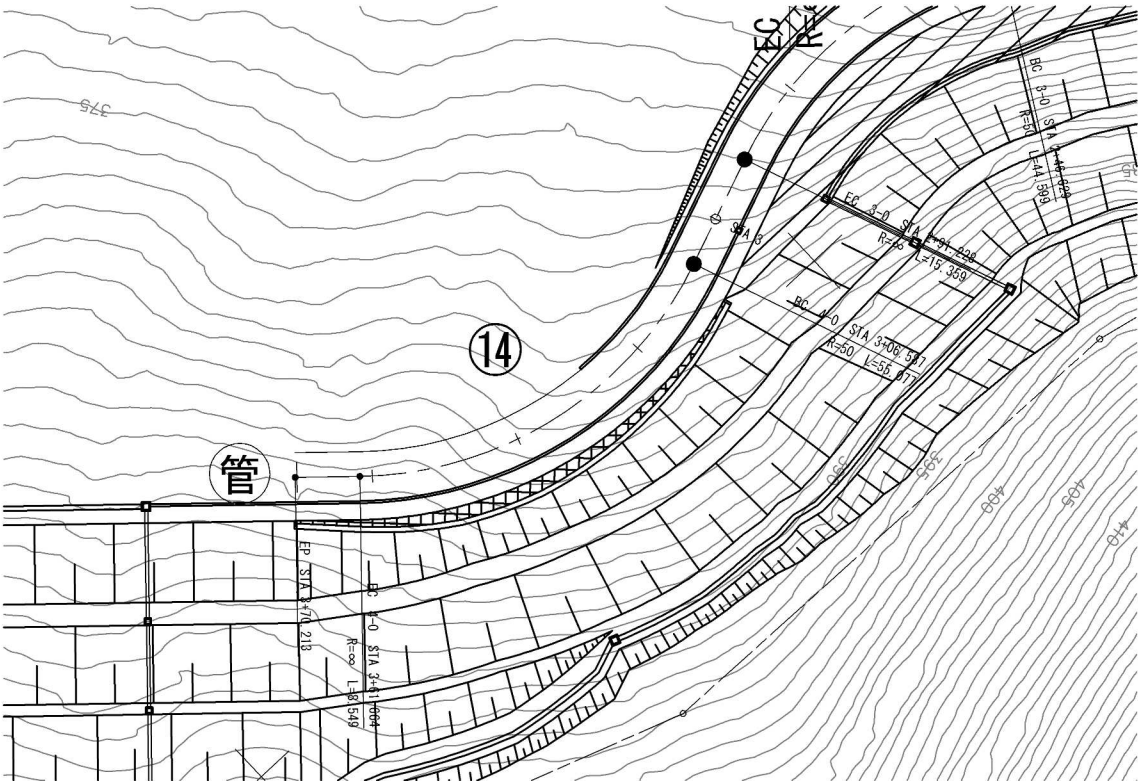
道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（８）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

ブロック積工詳細図（9）

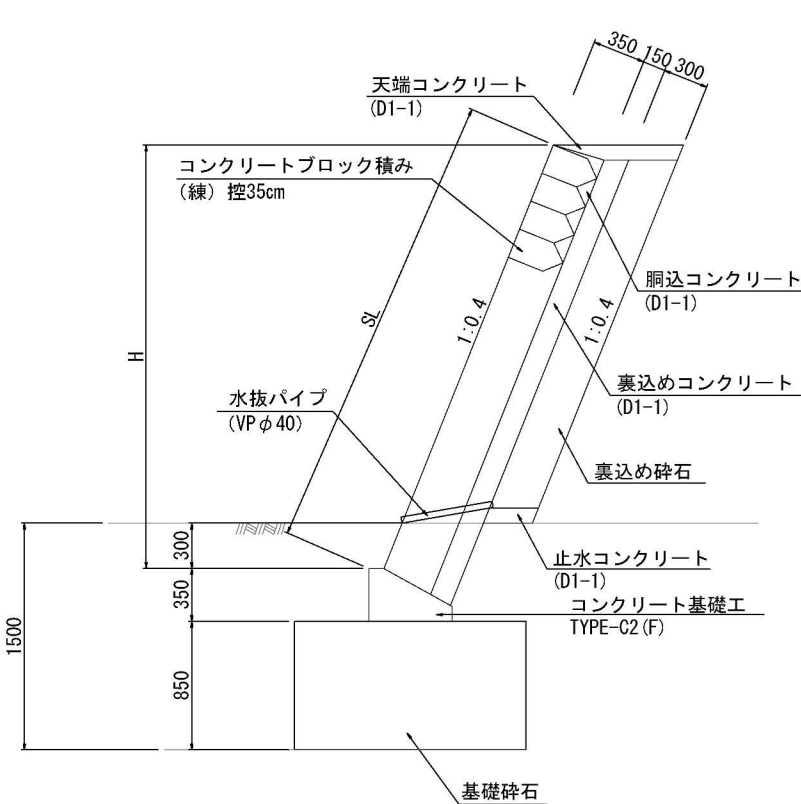
⑭管理用付替道路切土部（STA. 3+6. 587～STA. 3+70. 213）  
コンクリートブロック積工展開図 S=1:250



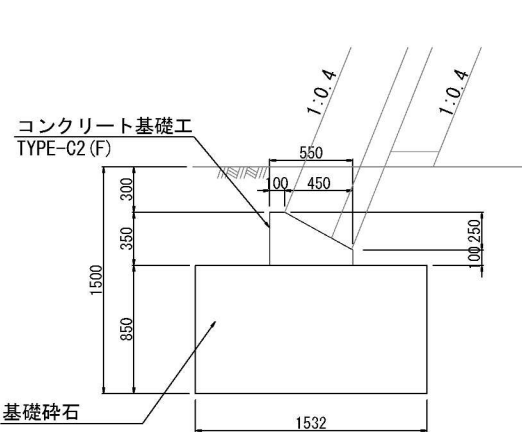
位置図 S=1:1000



標準断面図 S=1:50



基礎工詳細図 S=1:50



基礎工 TYPE-C2 (F) 数量表 10m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	22.98	
埋戻し		m <sup>3</sup>	6.24	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.36	
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.50	
基礎碎石	C-40	m <sup>3</sup>	13.02	

⑭ 数量表

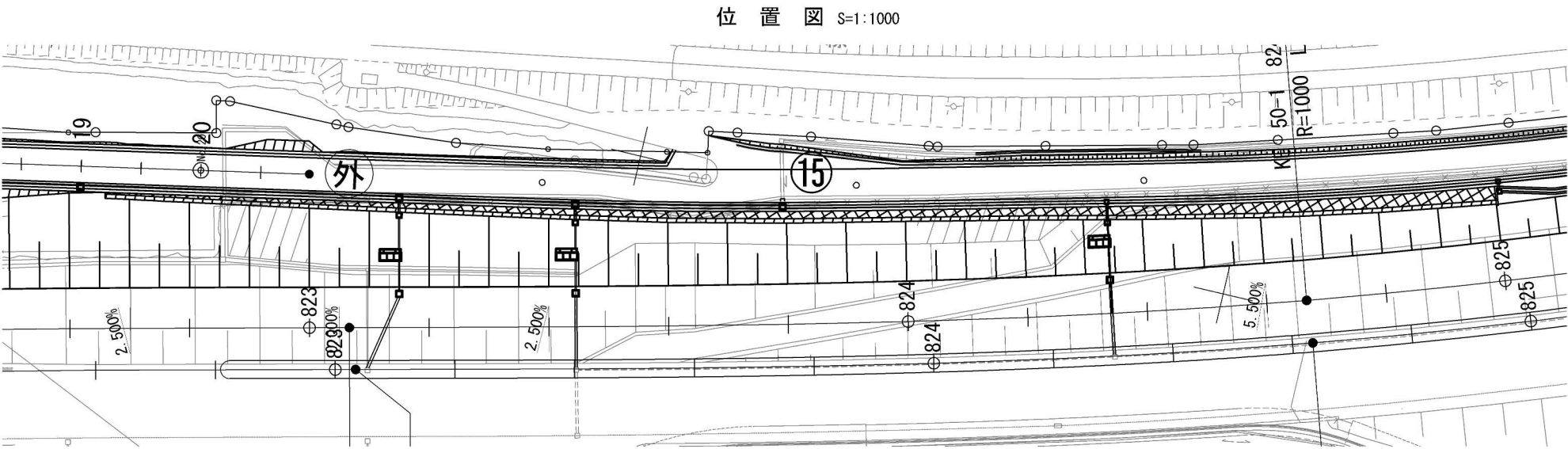
項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>3</sup>	161.5	切土部(1:0.4)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	28.3	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	4.4	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	2.1	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	24.2	
裏込め碎石	RC-40	m <sup>3</sup>	37.7	
コンクリート基礎工	TYPE C2 (F)	m	63.7	

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（9）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		



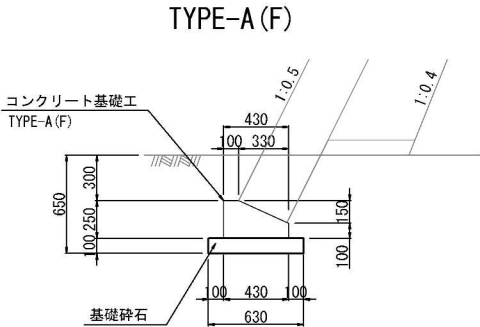
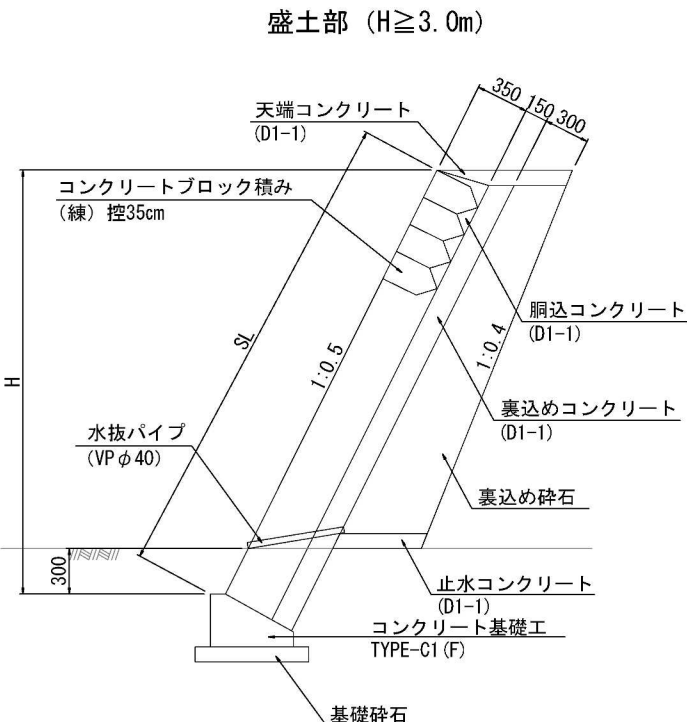
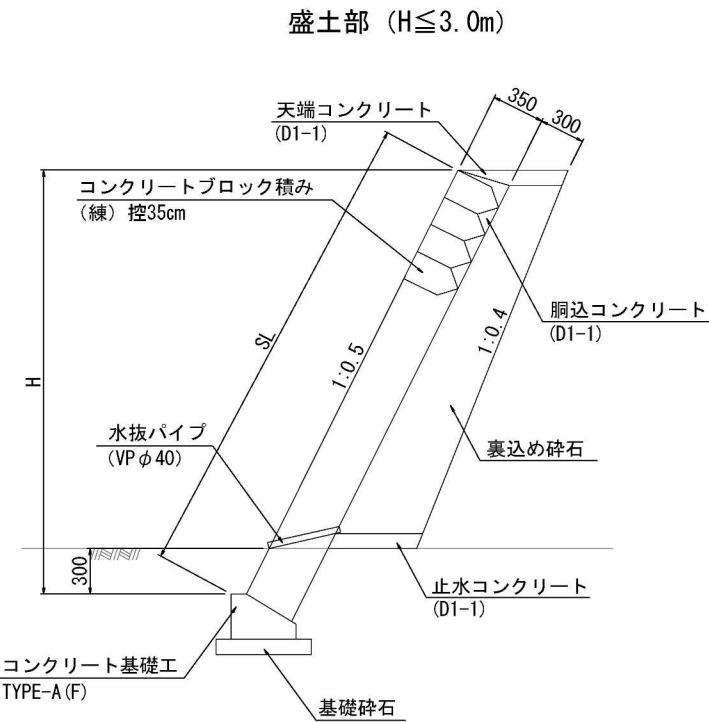
ブロック積工詳細図（１０）

⑮本線（STA. 822+66～STA. 825+00）



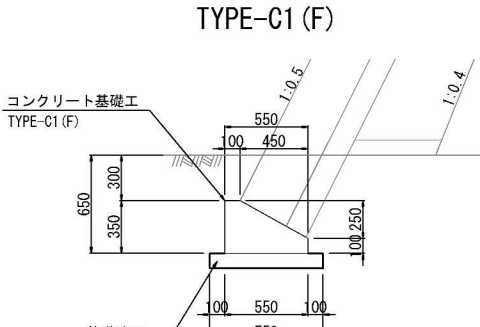
標準断面図 S=1:50

基礎工詳細図 S=1:50



基礎工 TYPE-A (F) 数量表 10m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	5.59	
埋戻し		m <sup>3</sup>	2.67	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	0.83	
型わく	D	m <sup>2</sup>	3.50	
基礎砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	0.63	



基礎工 TYPE-C1 (F) 数量表 10m当り

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
構造物掘削	普通部	m <sup>3</sup>	8.25	
埋戻し		m <sup>3</sup>	3.78	
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.36	
型わく	D	m <sup>2</sup>	4.50	
基礎砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	0.75	

⑮ 数量表

項目	規格・寸法	単位	数量	備考
コンクリートブロック積み	(練) 控35cm	m <sup>2</sup>	725.8	盛土部(1:0.5)
胴込コンクリート	D1-1	m <sup>3</sup>	127.0	
天端コンクリート		m <sup>3</sup>	13.6	
止水コンクリート		m <sup>3</sup>	13.4	
裏込めコンクリート		m <sup>3</sup>	50.0	
裏込め砕石	RC-40	m <sup>3</sup>	253.5	
コンクリート基礎工	TYPE A(F)	m	155.2	
	TYPE C1(F)	m	74.9	

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（１０）		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務事務所		

ブロック積工詳細図 (11)

⑮本線 (STA. 822+66~STA. 825+00)

コンクリートブロック積工展開図 S=1:250



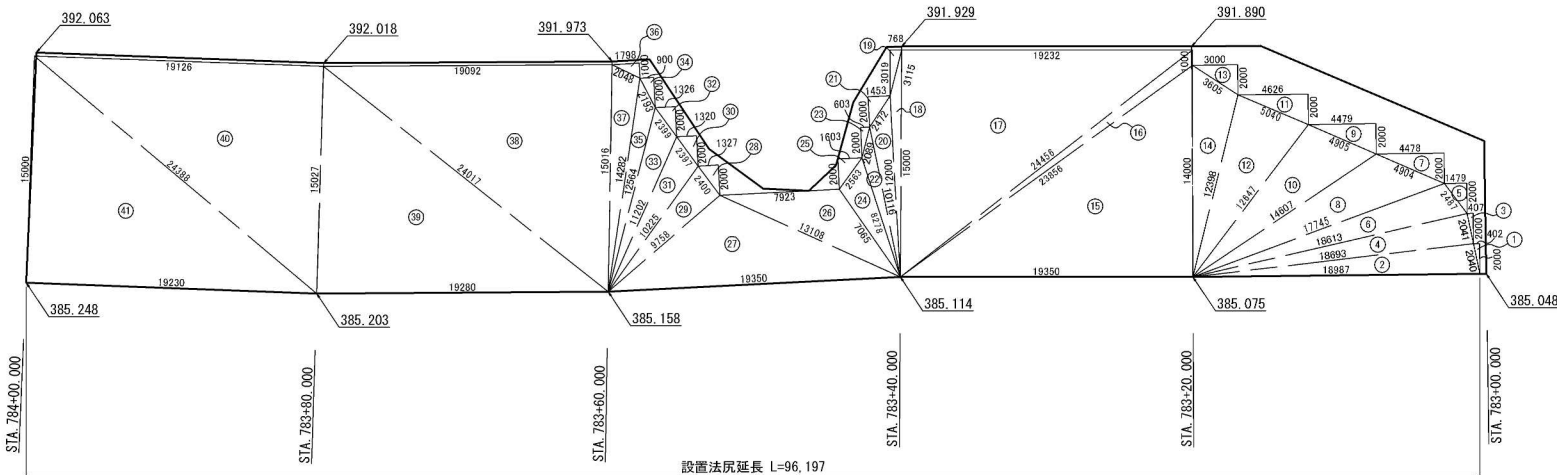
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（１１）		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

TYPE-C1 (F)

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	ブロック積工詳細図（１２）		
縮 尺	図 示	図面番号	－
設計会社名	株式会社 横濱コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

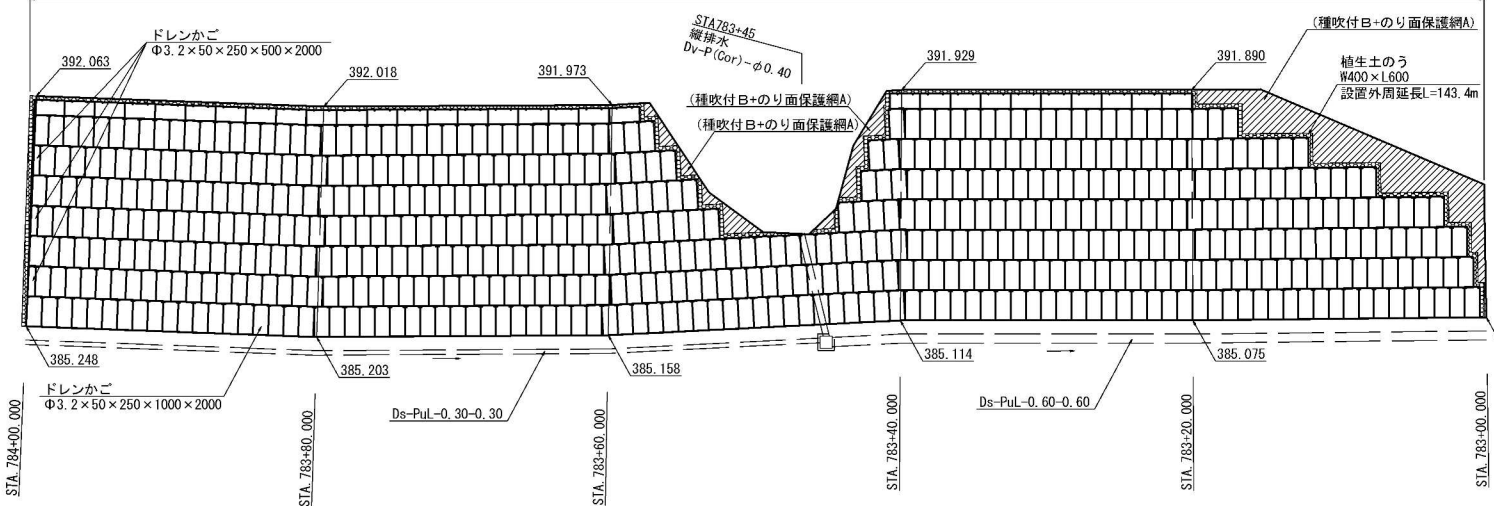
ドレンかごのり面工A詳細図

求積図 S=1:500



布設図 S=1:500

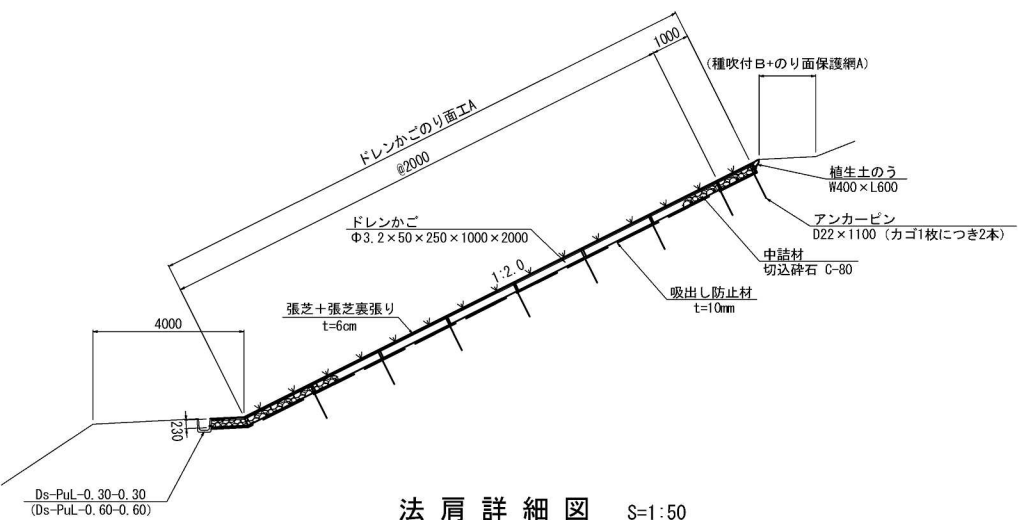
ドレンかごのり面工 A=1233.7m<sup>2</sup>  
Φ3.2×50×250×1000×2000, n=614枚  
Φ3.2×50×250×500×2000, n=3枚  
植生土のう n=287袋



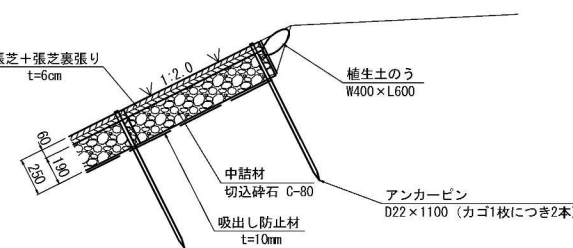
位置図 S=1:2000



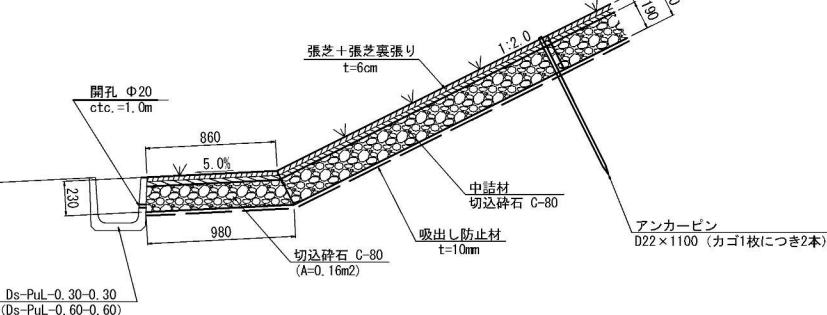
標準断面図 S=1:200



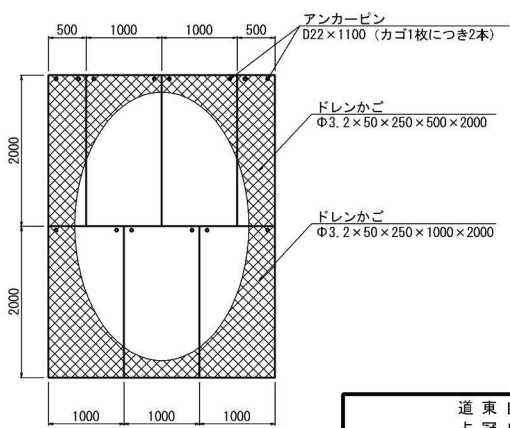
法肩詳細図 S=1:50



法尻詳細図 S=1:50



標準展開図 S=1:100

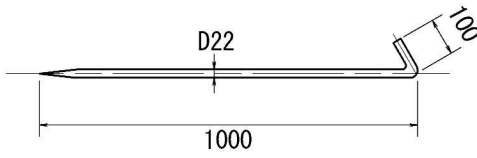


【ドレンかご布設面積表】

No	A	B	C	s	面積
1	0.402	2.000	2.040	2.221	0.402
2	2.040	18.987	18.993	19.960	18.988
3	0.407	2.000	2.041	2.224	0.407
4	18.513	2.041	18.993	19.974	19.002
5	1.479	2.000	2.487	2.983	1.479
6	17.745	2.487	18.613	19.423	21.145
7	4.478	2.000	4.904	5.591	4.478
8	14.807	4.904	17.745	18.628	30.128
9	4.479	2.000	4.905	5.592	4.479
10	12.847	4.905	14.607	16.080	30.144
11	4.828	2.000	5.040	5.833	4.828
12	5.040	12.847	12.398	15.043	30.881
13	3.805	3.000	2.000	4.303	3.002
14	14.000	3.805	12.388	15.002	21.121
15	23.856	14.000	19.350	28.603	135.450
16	1.000	23.856	24.456	24.656	9.660
17	15.000	19.232	24.456	29.344	144.238
18	3.115	15.000	12.000	15.058	5.648
19	3.019	0.768	3.115	3.451	1.159
20	10.116	2.472	12.000	12.294	8.793
21	2.000	1.453	2.472	2.963	1.454
22	2.089	10.116	8.278	10.242	4.546
23	2.000	0.603	2.089	2.346	0.603
24	7.065	2.563	8.278	8.953	8.539
25	2.000	1.603	2.563	3.083	1.603
26	13.108	7.923	7.065	14.048	23.765
27	9.758	13.108	19.350	21.108	56.046
28	1.327	2.000	2.400	2.864	1.328
29	2.400	9.758	10.225	11.192	11.681
30	1.320	2.000	2.397	2.859	1.321
31	11.202	2.397	10.225	11.912	11.652
32	1.328	2.000	2.399	2.863	1.327
33	2.399	11.202	12.564	13.083	11.682
34	0.900	2.000	2.193	2.547	0.901
35	14.282	2.193	12.564	14.520	9.128
36	1.798	1.000	2.048	2.423	0.899
37	2.048	14.282	15.018	15.673	13.970
38	24.017	19.092	15.018	29.083	143.319
39	19.280	15.027	24.017	29.162	144.788
40	19.128	15.027	24.388	29.271	143.716
41	19.230	15.000	24.388	29.309	144.225
合計					1233.703

数量表	項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
ドレンかごのり面工A	ドレンかご	Φ3.2×50×250×1000×2000	m <sup>2</sup>	1,233.7	
		Φ3.2×50×250×500×2000	m <sup>2</sup>	1228.0	614枚
		合計	m <sup>2</sup>	1231.0	3枚
アンカーピン	D22, L=1100 (カゴ1枚につき2本)	本	1234		
		切込砕石 C-80	m <sup>3</sup>	249.8	
	吸出し防止材	t=10mm	m <sup>2</sup>	1363.8	
		張芝+張芝裏張り	m <sup>2</sup>	1316.4	
	植生土のう	W400×L600	袋	287	
	側溝開孔	Φ20mm, ctc.=1.0m	箇所	96	
構造物肥削	普通部 A		m <sup>3</sup>	334.2	土砂

アンカーピン詳細図



道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	ドレンかごのり面工A詳細図		
縮尺	図示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		

切土補強土工一般図

展開図 S=1:1000

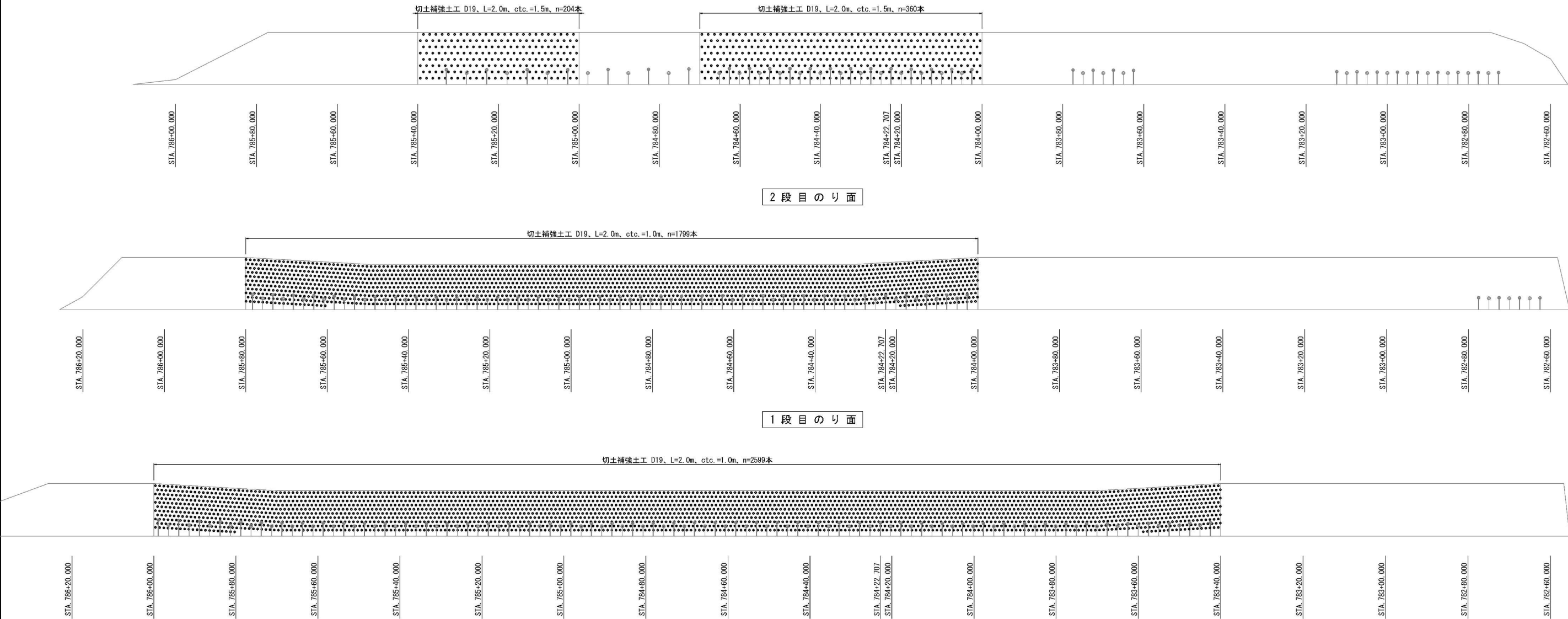
3段目のり面

2段目のり面

1段目のり面

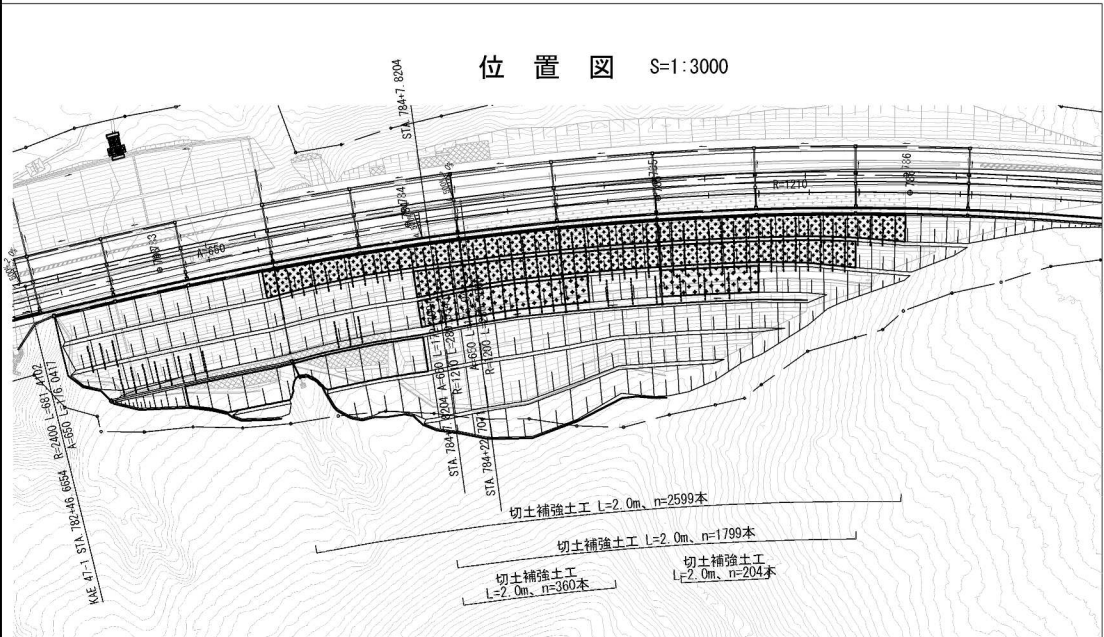
- 【凡 例】
- : 切土補強土工 D19、L=2.0m
- ⊙

: 水抜きボーリング L=10.4m
- : 既設水抜きボーリング



※切土補強土工が既設水抜きボーリングと干渉することが予想される箇所は、向きや位置をずらして当たらないようにすること。  
※切土補強土工の打設は、グラウト注入による水抜き閉塞を避けるため、水抜きボーリング打設前とする。

位置図 S=1:3000



標準断面図 S=1:500

STA. 784+40.000

2段目のり面

1段目のり面

3段目のり面

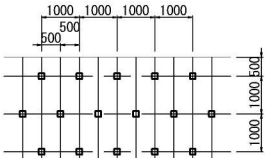
DL=360.000

切土補強土工 D19、L=2.0m  
剛孔Φ65mm、etc.=1.0m

切土補強土工 D19、L=2.0m  
剛孔Φ65mm、etc.=1.0m

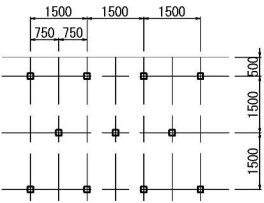
補強材標準配置図 S=1:200

1～2段目のり面



※小段肩を基準として配置する。

3段目のり面



※小段肩を基準として配置する。

【切土補強土工数量表】

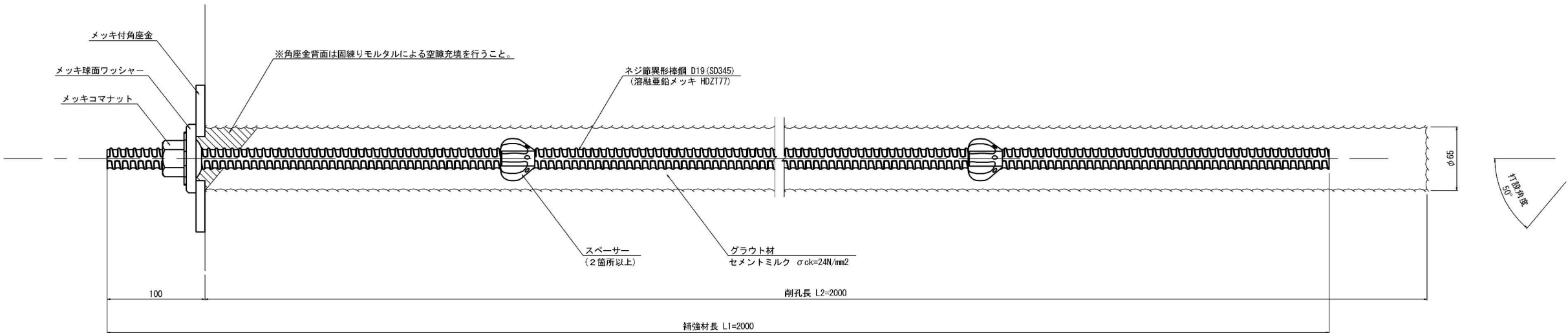
箇所	規格	単位	数量
3段目のり面	D19、L=2.0m	本	564
2段目のり面		本	1,799
1段目のり面		本	2,599
		合計	4,962

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	切土補強土工一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		



切土補強土工詳細図

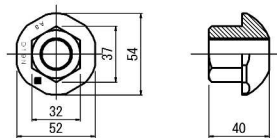
補強材挿入図 S=1:5



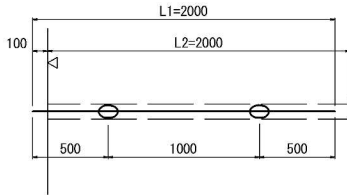
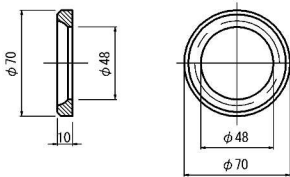
部品図 S=1:5

芯材組立て図 S=1:20

メッキコナナット D19 詳細図  
(溶融亜鉛めっき HDZT49)

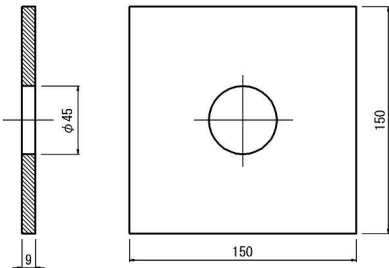


メッキ球面ワッシャー 詳細図  
(溶融亜鉛めっき HDZT49)

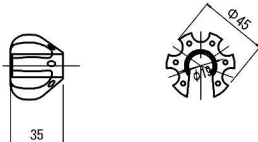


凡 例	
L1	異 形 棒 鋼 長
L2	削 孔 長
○	ス ペ ー サ
◁	削 孔 面

メッキ付角座金 詳細図  
(溶融亜鉛めっき HDZT77)



スパース D19 (ポリプロピレン) 詳細図



材料表 (1本当たり)				
名 称	仕 様	単位	数量	備 考
ネジ節異形棒鋼	D19 (SD345)	m	2.0	溶融亜鉛めっき HDZT77
メッキコナナット	D19	個	1	溶融亜鉛めっき HDZT49
スパース	D19-45	個	2	ポリプロピレン 最大ピッチ2.5mで最低2箇所
メッキ付角座金	150×150×9 (φ45)	枚	1	溶融亜鉛めっき HDZT77
メッキ球面ワッシャー	φ70×10	枚	1	溶融亜鉛めっき HDZT49

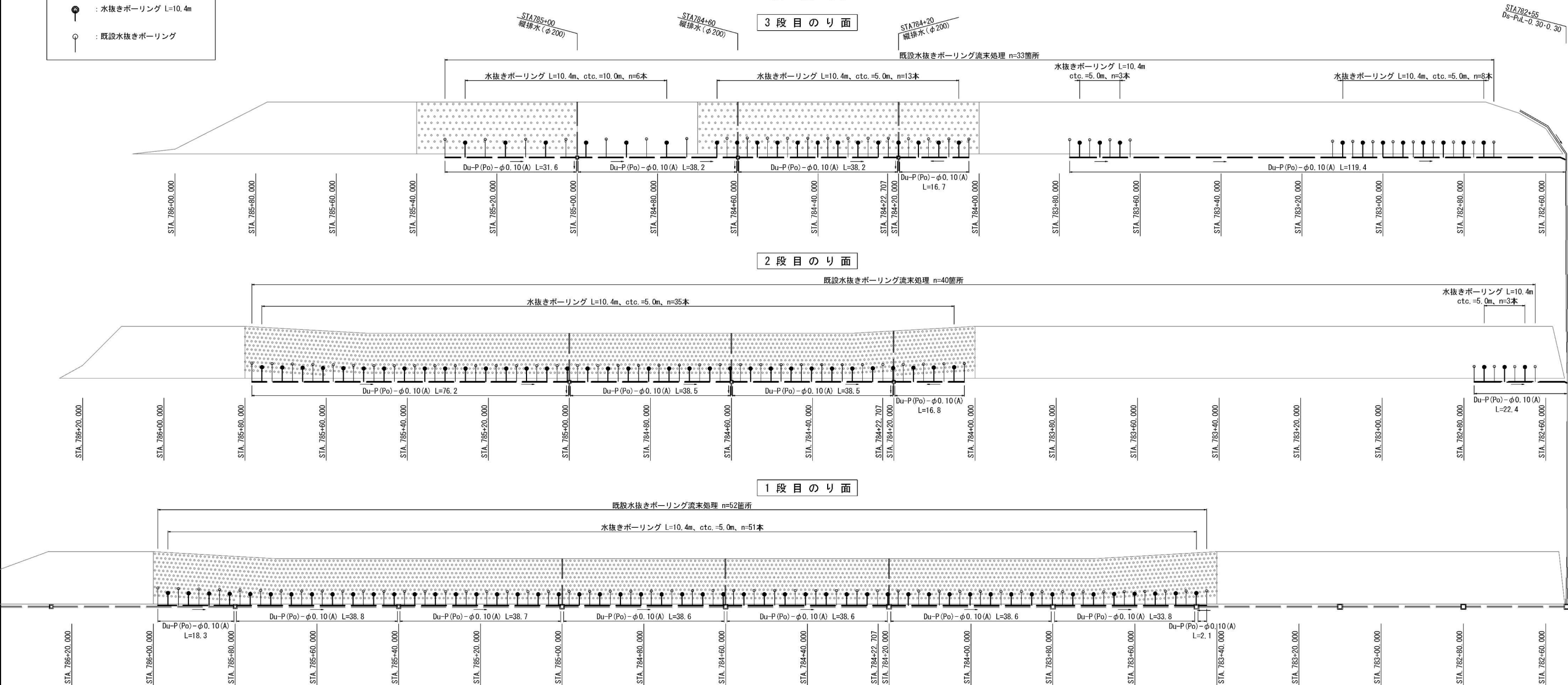
留意事項：  
※ 頭部定着部材等は、図示する部品と同等品以上のものを使用すること。  
※ 鉄筋挿入工の確認試験での設計引張力 Td=4.74kN  
※ 補強材の打設角度は50° とする。

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	切土補強土工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 務 所		

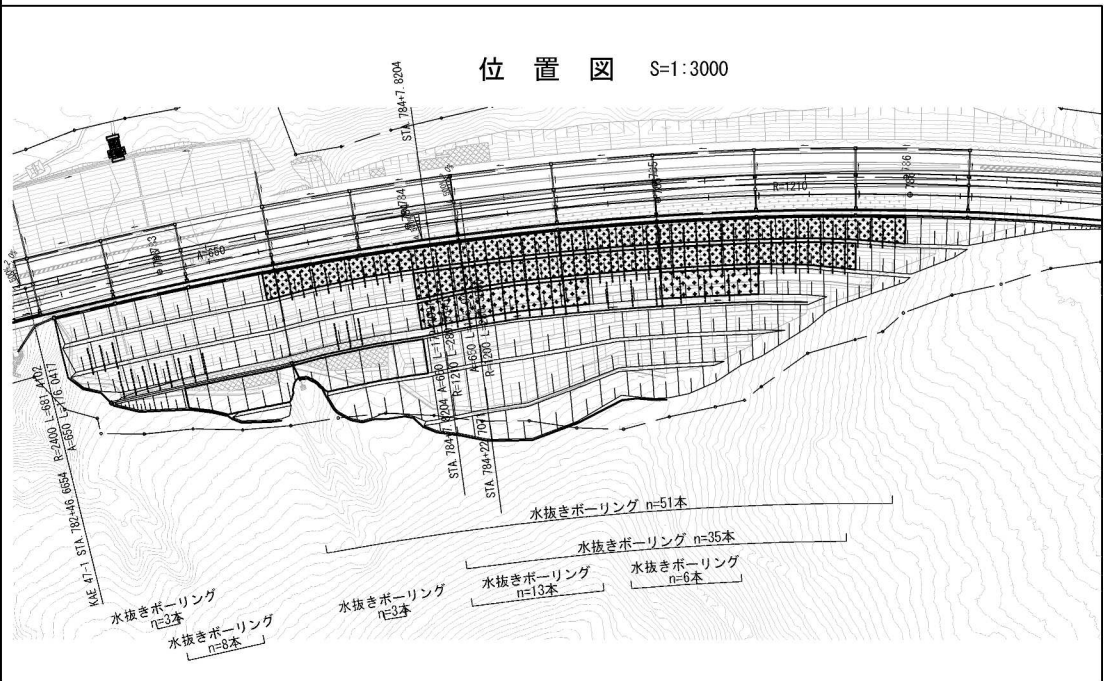
水抜きボーリングエー一般図

展開図 S=1:1000

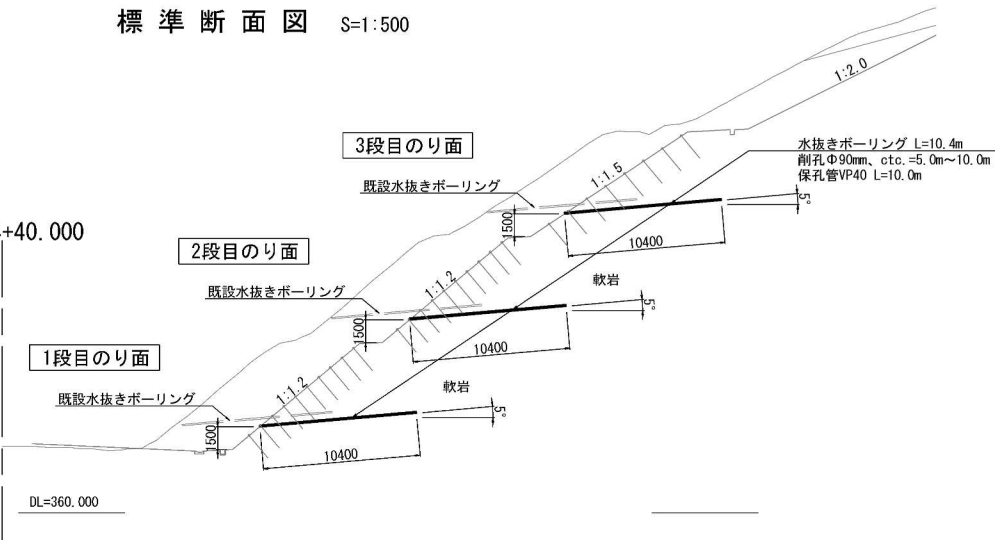
- 【凡 例】
- : 切土補強土工 D19、L=2.0m
  - : 水抜きボーリング L=10.4m
  - : 既設水抜きボーリング



※水抜きボーリングの縦断位置は、既設水抜きボーリングの間とする。  
※水抜きボーリングが切土補強土工と干渉することが予想される箇所は、向きや位置をずらして当たらないようにすること。  
※水抜きボーリングの打設は、切土補強土工グラウト注入による閉塞を避けるため、切土補強土工打設後とする。



標準断面図 S=1:500



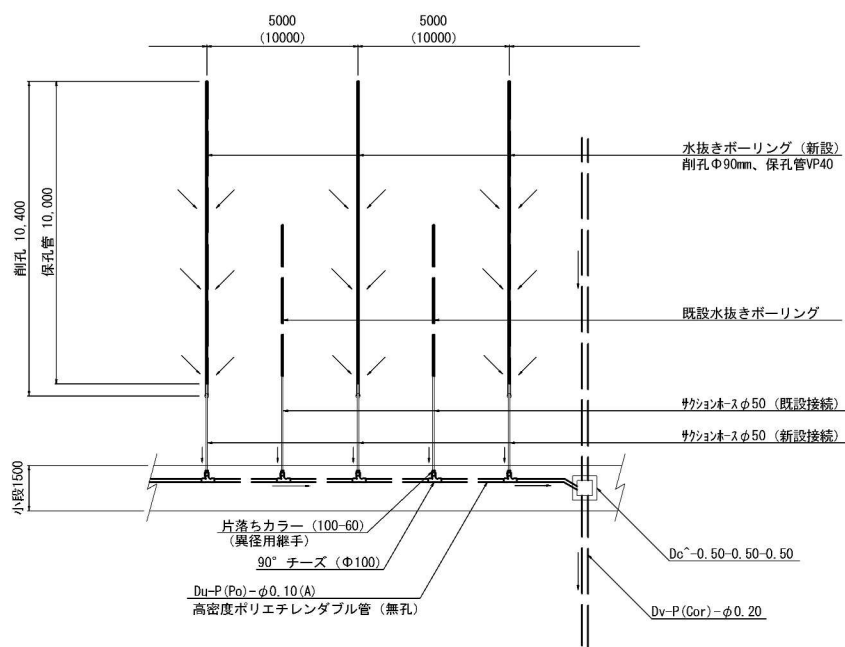
【水抜きボーリング工数量表】

名 称	規 格	単位	数 量			
			1段目	2段目	3段目	合 計
水抜きボーリングエ	L=10.4m、削孔Φ90mm 保孔管VP40	m	530.4	395.2	312.0	1,237.6
		本	51	38	30	119
Du-P(Po)-φ0.10(A)	高密度ポリエチレン ダブル管(無孔) Φ100	m	247.5	192.4	244.1	684.0
流末処理	サクシオンボース、 90°エルボ、片落ちカラー	箇所	51	38	30	119
既設水抜き流末処理	〃	箇所	52	40	33	125
構造物掘削	普通部 軟岩	m <sup>3</sup>	13.4	19.6	19.4	52.4
埋戻し		m <sup>3</sup>	12.5	16.6	16.0	45.1
(既設水抜きパイプ撤去)	(VP40) ※率計上	(m)	(327.6)	(220.0)	(181.5)	(729.1)

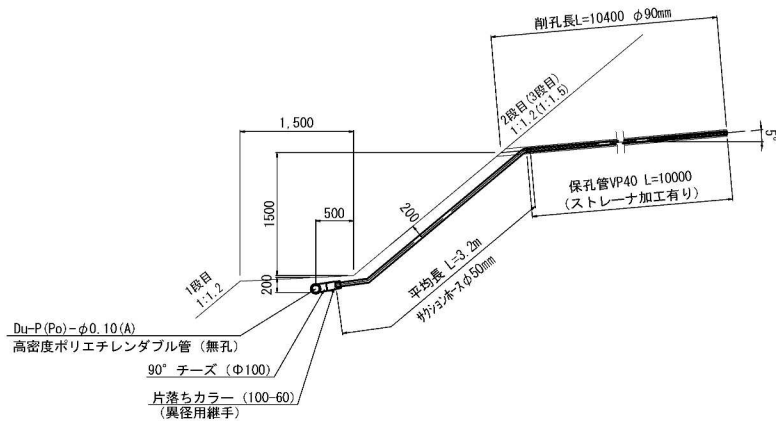
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	水抜きボーリングエー一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

水抜きボーリング工詳細図

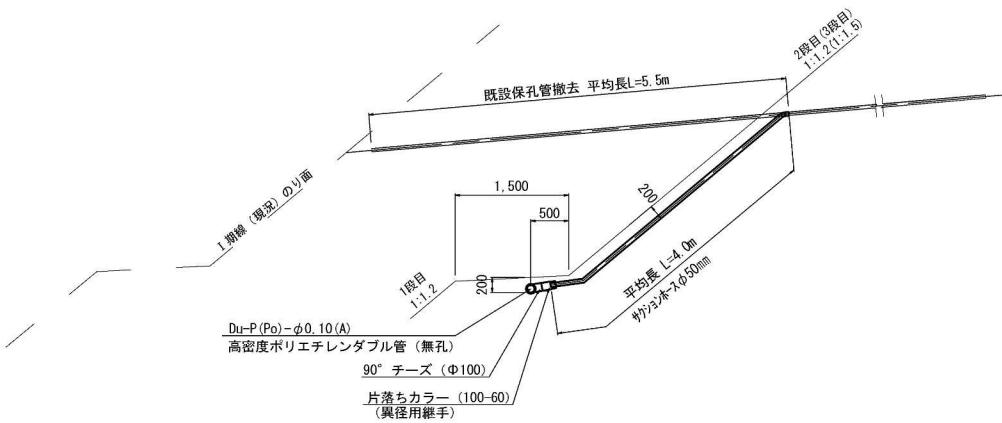
標準配置図 S=1:250



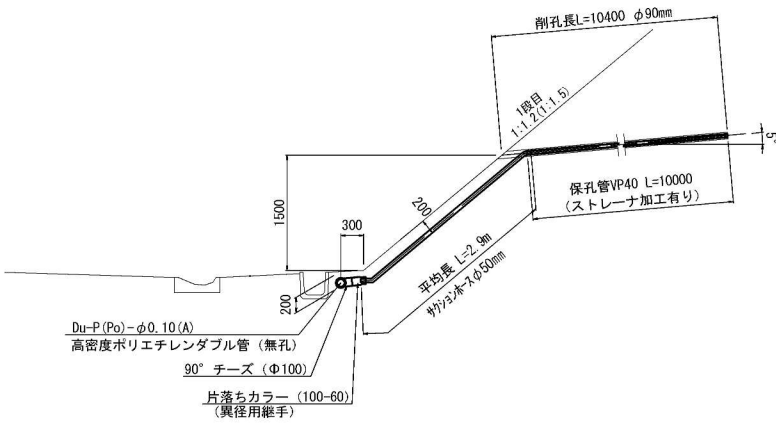
2～3段目のり面 新設標準断面図 S=1:100



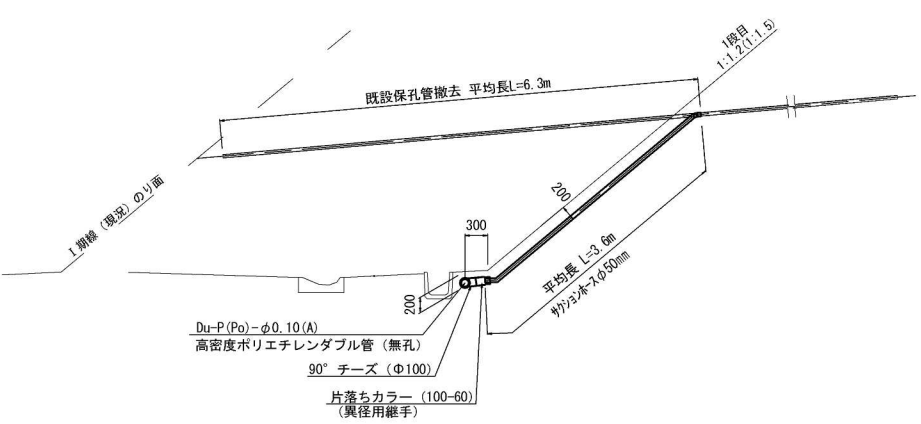
2～3段目のり面 既設接続標準断面図 S=1:100



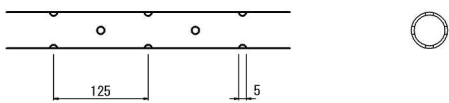
1段目のり面 新設標準断面図 S=1:100



1段目のり面 既設接続標準断面図 S=1:100



保孔管ストレーナ加工図 (VP-40) S=1:10



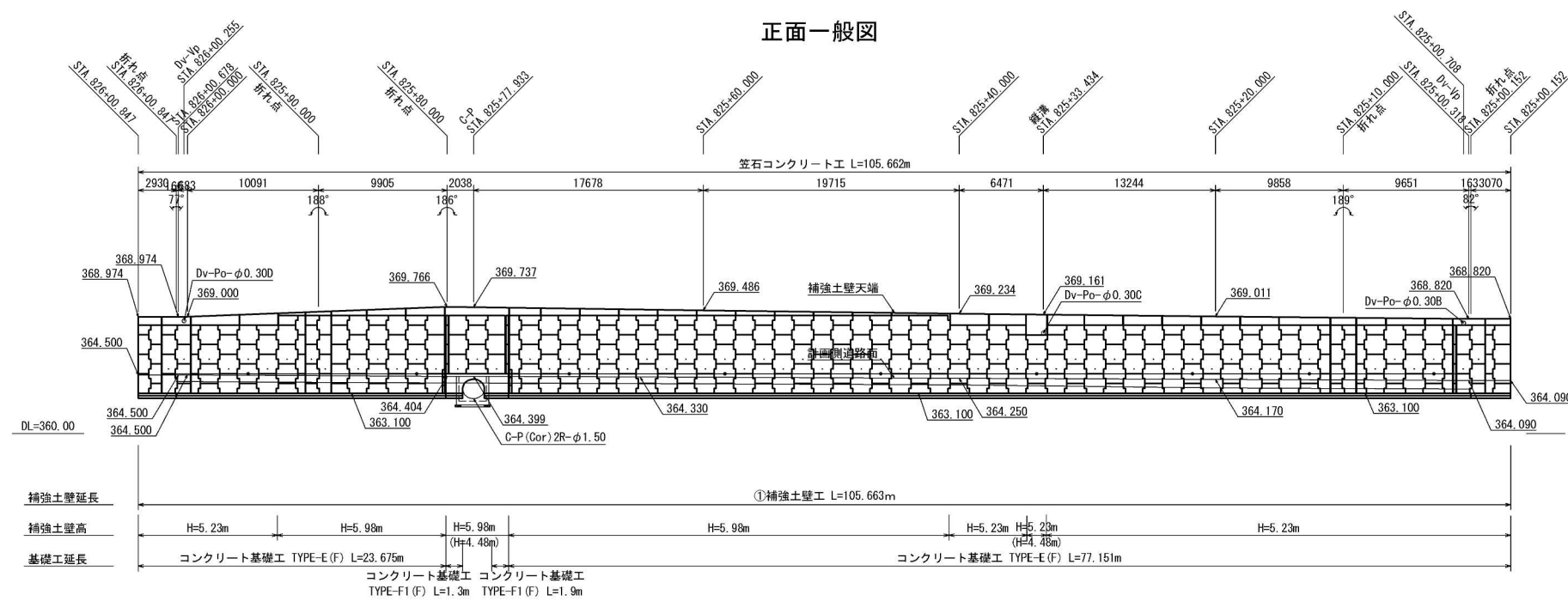
材料表

名 称	仕 様	単位	(1箇所当り)			
			1段目のり面		2～3段目のり面	
			新 設	既 設	新 設	既 設
保孔管	VP40 (ストレーナ加工)	m	10.0	-	10.0	-
サクションボックス	φ50 (V.S.-G3型)	m	2.9	3.6	3.2	4.0
90° チーズ	φ100 (ダブル管用)	個	1	1	1	1
片落ちカラー	異径用継手 100-60 (ダブル管用)	個	1	1	1	1

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	水抜きボーリング工詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	-
設計会社名	株式会社 オリエンタルコンサルタンツ		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		



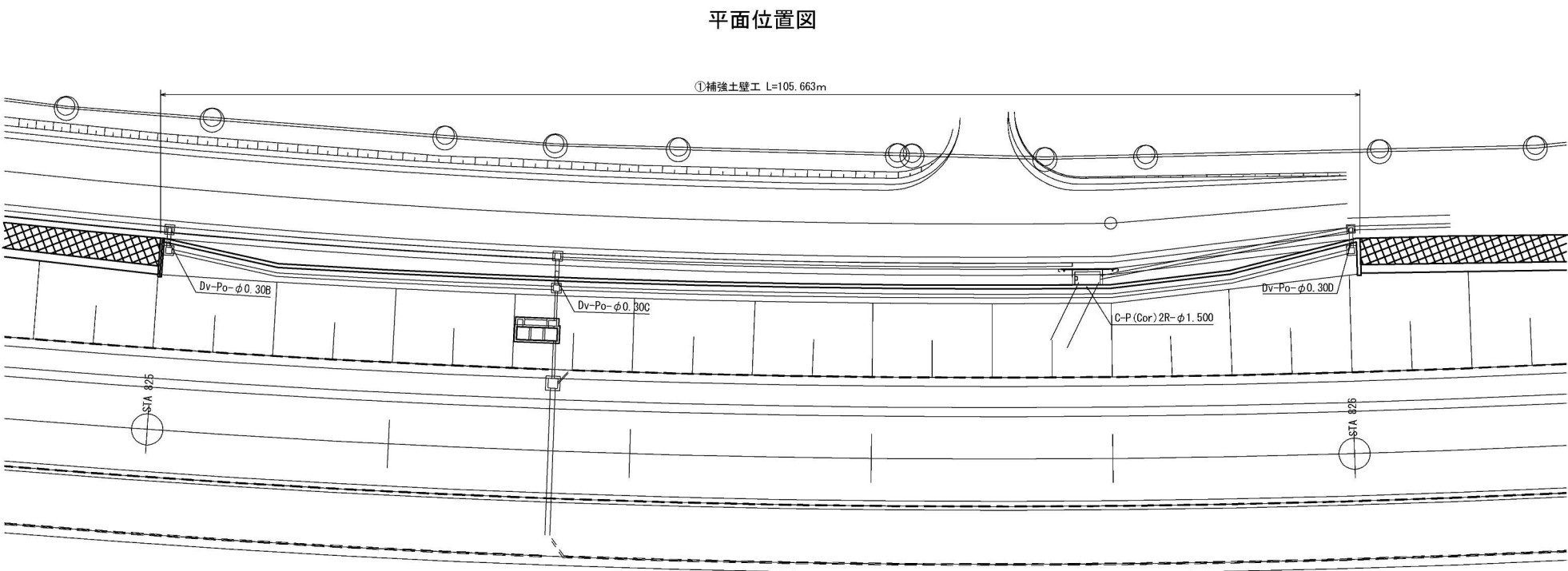
①補強土壁工一般図 S=1:200  
(STA. 825+00.152~STA. 826+00.847)



補強土壁工数量表

項 目	種 別	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
帯鋼補強土壁A	コンクリートスキン	t=140mm	m2	578.3	
	笠石コンクリート		m2	60.5	
	場所打ちコンクリート		m2	5.7	
	合計		m2	644.5	
笠石コンクリート工 ※	コンクリート	B1-3	m3	22.1	
	型わく	C	m2	170.1	
	目地材	t=20mm	m2	7.6	
	鉄筋	A D13	kg	1429	
場所打コンクリート工※	コンクリート	B1-3	m3	2.3	
	型わく	C	m2	12.6	
	鉄筋	A D13	kg	114	
基盤排水層	C-40		m3	189.4	
コンクリート基礎工	TYPE-E (F)		m	100.8	
	TYPE-F1 (F)		m	3.2	
盛土工A3	凍上抑制層		m3	725.4	
構造物掘削	普通部A		m3	1,039.6	土砂
	埋戻し		m3	202.4	
裏込め	補強土壁盛土		m3	2,444.4	現地発生材

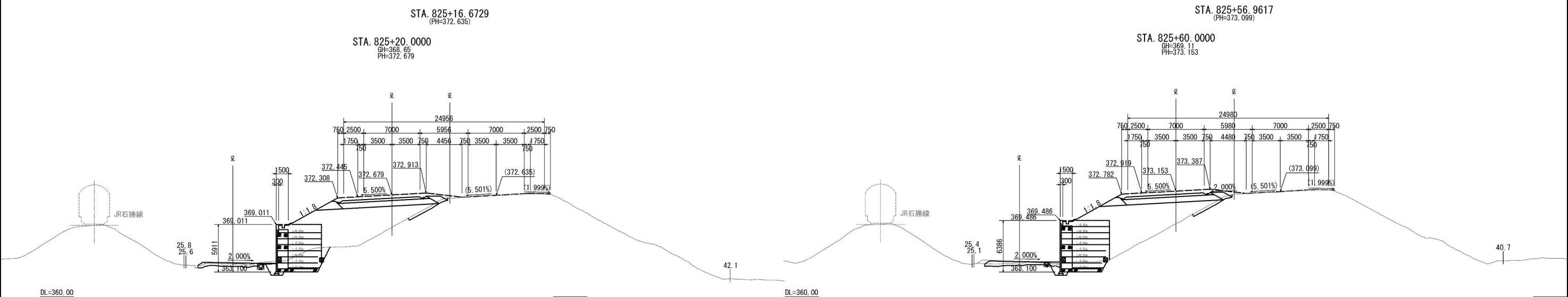
※補強土壁工面積に含む



道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	①補強土壁工一般図		
縮 尺	1:200	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

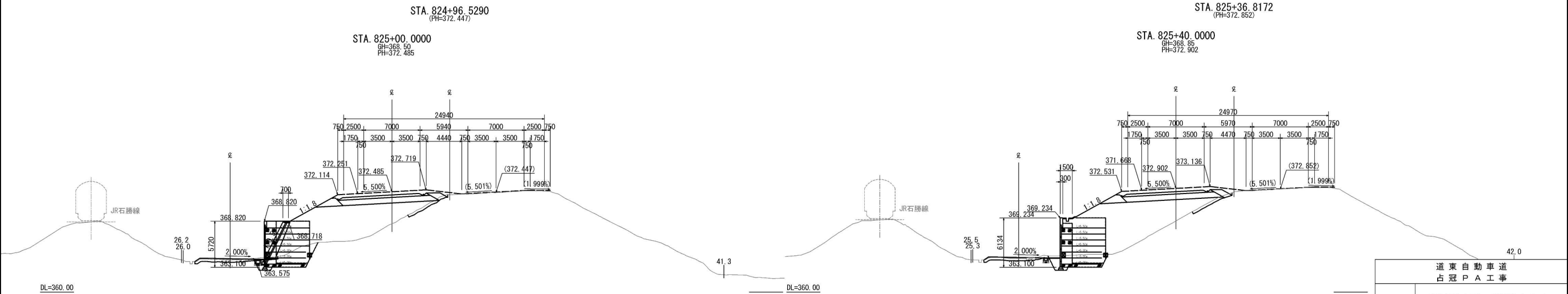
①補強土壁工横断図（１）  
(STA. 825+00.152～STA. 826+00.847)

S=1:500



土工数量(補強土壁工)		
種 別		(m2)
補強土壁盛土	22.1	
凍土抑制層	6.8	
基盤排水層	1.9	
構造物掘削	15.1	
埋戻し	3.0	

土工数量(補強土壁工)		
種 別		(m2)
補強土壁盛土	26.5	
凍土抑制層	7.5	
基盤排水層	1.9	
構造物掘削	8.8	
埋戻し	1.6	



土工数量(補強土壁工)		
種 別		(m2)
補強土壁盛土	21.6	
凍土抑制層	7.4	
基盤排水層	1.9	
構造物掘削	12.9	
埋戻し	2.7	

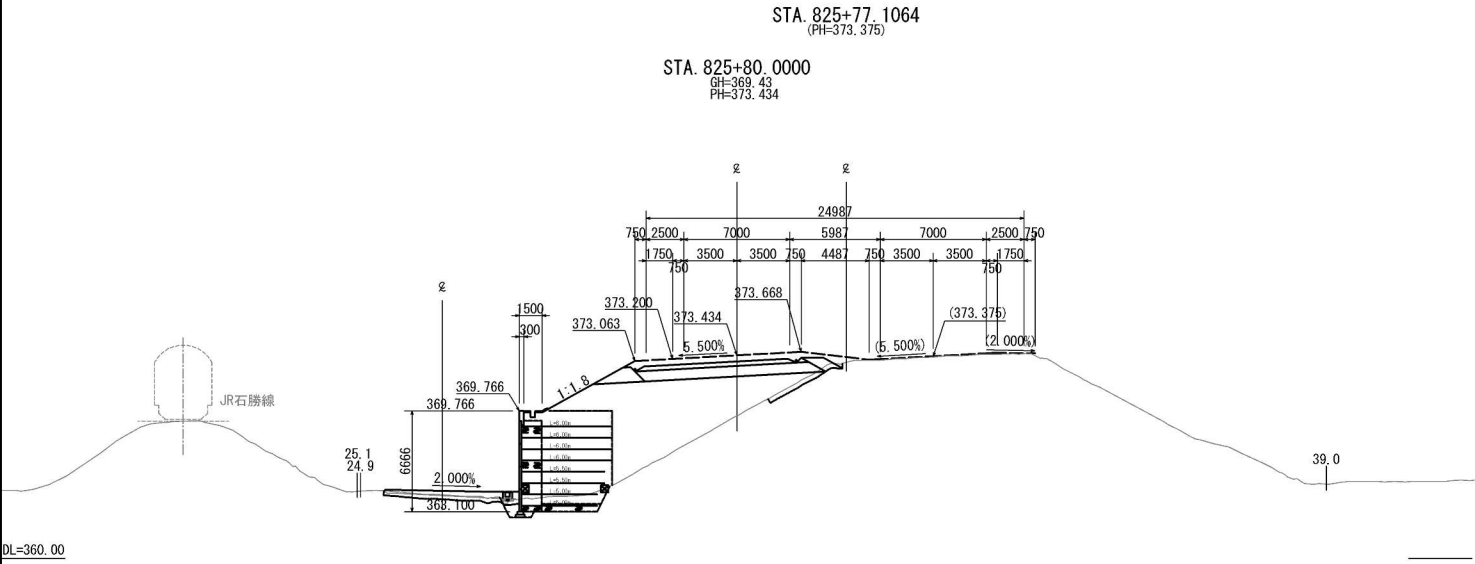
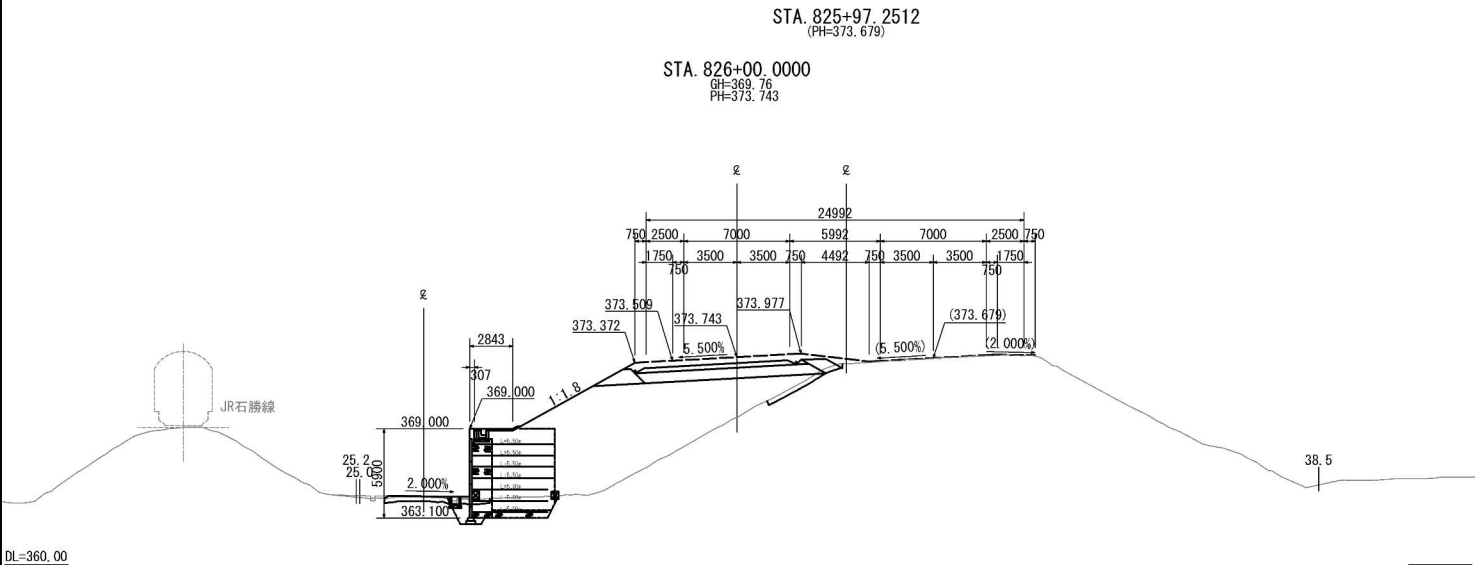
土工数量(補強土壁工)		
種 別		(m2)
補強土壁盛土	23.0	
凍土抑制層	7.0	
基盤排水層	1.9	
構造物掘削	10.9	
埋戻し	2.2	

※( )内現況路面高は、Ⅰ期線PHを表す。  
※( )内現況横断勾配は、Ⅰ期線横断勾配を表す。

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	①補強土壁工横断図（１）		
縮 尺	1:500	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

①補強土壁工横断図（２）  
(STA. 825+00.152～STA. 826+00.847)

S=1:500

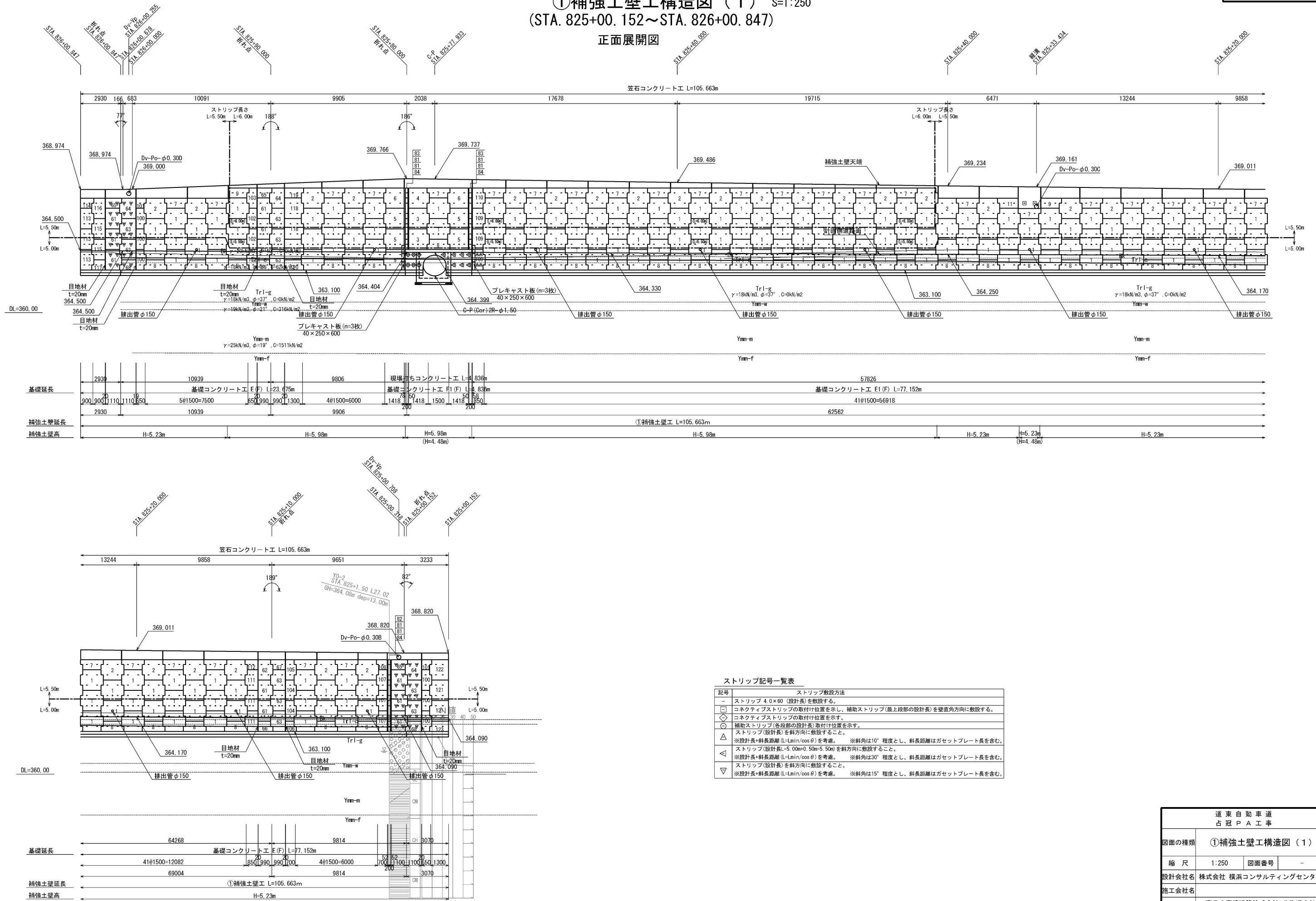


※( )内現況路面高は、Ⅰ期線PHを表す。  
※( )内現況横断勾配は、Ⅰ期線横断勾配を表す。

道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	①補強土壁工横断図（２）		
縮 尺	1:500	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

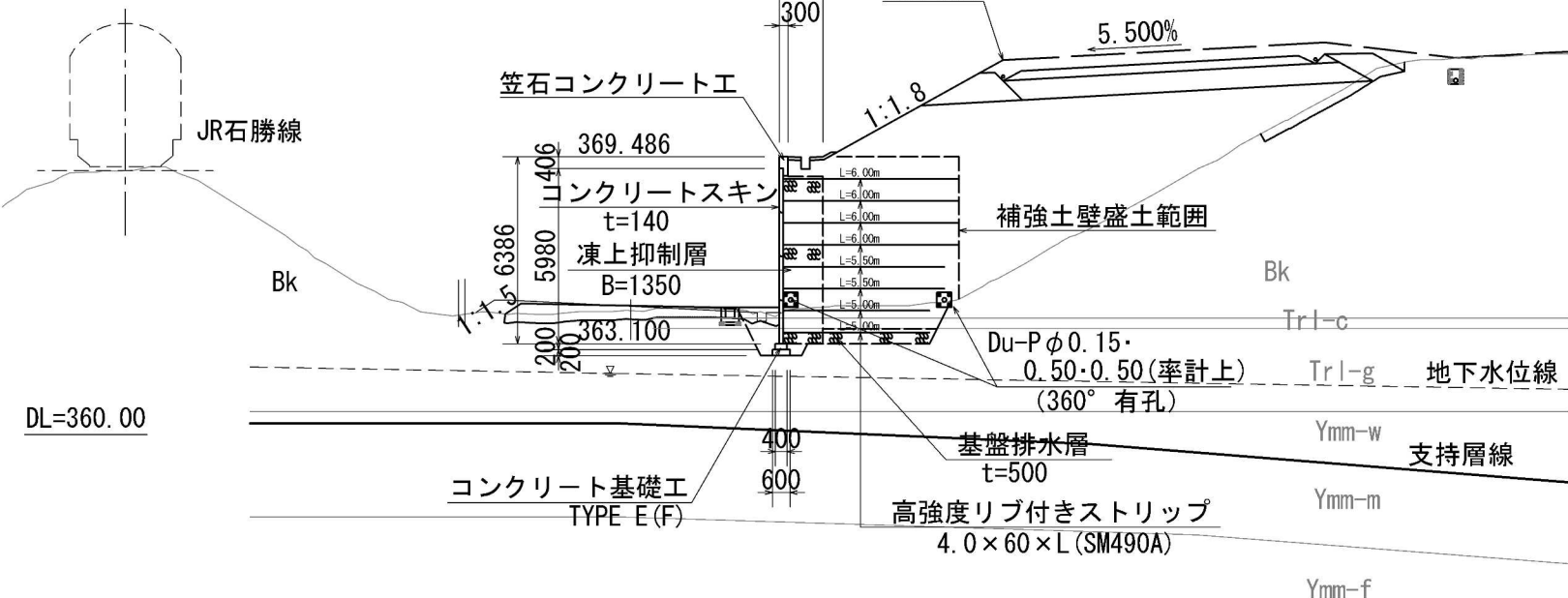
①補強土壁工構造図 ( 1 ) S=1:250  
(STA. 825+00.152~STA. 826+00.847)

正面展開図



①補強土壁工構造図(2) S=1:250  
(STA. 825+00.152~STA. 826+00.847)

### 標準断面図



補強土壁工 設計条件

内 的 安 定 検 査	最高壁高（補強土壁高）	Hmax=5.98m	
	盛土材の土質定数	$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$ , $\phi=30^\circ$ , $c=0\text{ kN/m}^2$	
	土とストリップとの摩擦係数	$f=1.5 \sim \tan 36^\circ$	
	設計水平震度	kh=0.14	
	安全率	常時	地震時
	ストリップの引掛けに対し	2.0	1.2
外 的 安 定 検 査	盛土材の土質定数	$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$ , $\phi=30^\circ$ , $c=0\text{ kN/m}^2$	
	設計水平震度	kh=0.14	
	安全率	常時	地震時
	滑動に対して	1.50	1.20
	転倒に対しての安定条件 注1)	$e \leq L/6$	$e \leq L/3$
	支持力に対して	3.0	2.0
全 体 安 定 検 査	盛土材の土質定数	$\gamma=19.0\text{ kN/m}^3$ , $\phi=30^\circ$ , $c=10\text{ kN/m}^2$	
	設計水平震度	kh=0.14	
	安全率	常時	地震時
	すべり破壊に対して	1.25	1.00

注1)  $e$ は偏心距離,  $L$ は補強土壁底面の幅

### 材 料 表

項 目	番号	規 格	単位	数量	摘 要
コンクリートスキ	※1				
	1	AN4	枚	150	t=140mm 内径穴径φ=910mm
	2	AU4	〃	26	t=140mm
	3	GLN4	〃	2	t=140mm 内径穴径φ=910mm
	4	CLU4	〃	1	t=140mm
	5	CRN4	〃	5	t=140mm 内径穴径φ=910mm
	6	CRU4	〃	2	t=140mm
	7	BU2	〃	26	〃
	8	BD2	〃	29	〃
※10の内径φ150mm穴径φ=85mm	9	DLU2	〃	2	〃
	11	DRU2	〃	1	〃
コーナースキン (フリースキナー)	61	FAN4 (L)	枚	11	t=140mm 内径穴径φ=910mm (L=1000)
	62	FAU4 (L)	〃	1	〃
	65	FBU2 (L)	〃	3	〃
	66	FB02 (L)	〃	2	〃
	63	FAN4 (R)	〃	10	t=140mm 内径穴径φ=910mm (L=1000)
	64	FAU4 (R)	〃	3	〃
	67	FBU2 (R)	〃	1	〃
コーナースキン (T型コーナー)	81	T1AN2	枚	6	(θ=180°)
	82	T1AU2	〃	1	〃
	83	T1BU1	〃	2	〃
	84	T1BD1	〃	3	〃
異形スキン	100	CLN2	枚	6	t=140mm L=0.65mm
	101	DLU1	〃	2	〃
	102	GRN2	〃	3	〃
	103	CRU2	〃	1	〃
	104	CLN2	〃	2	t=140mm L=0.70mm
	105	CLU2	〃	1	〃
	106	DLD1	〃	1	〃
	107	GRN2	〃	3	〃
	108	DRU1	〃	1	〃

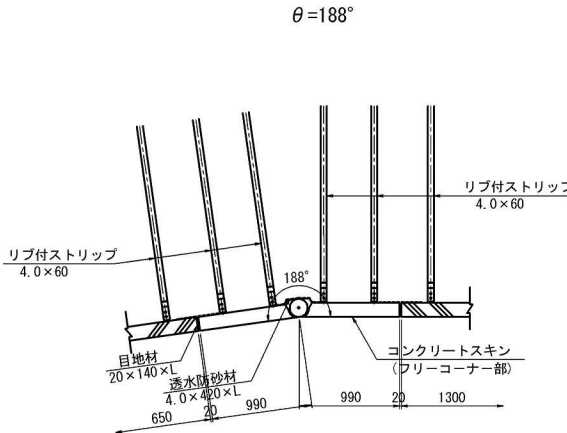
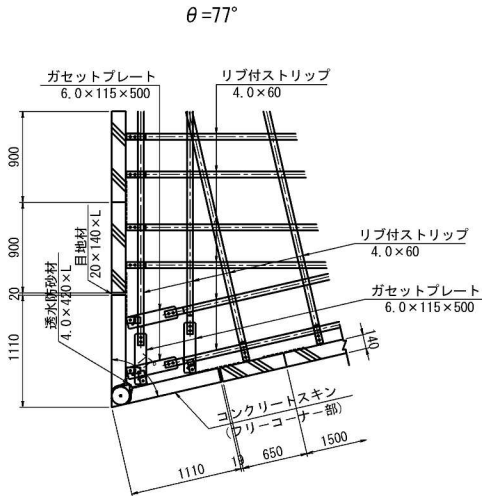
### 材 料 表

[illegible]

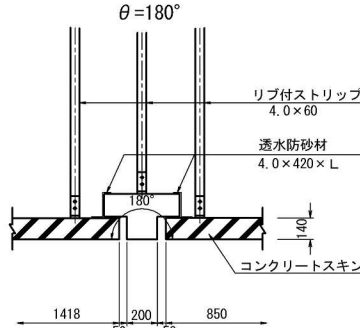
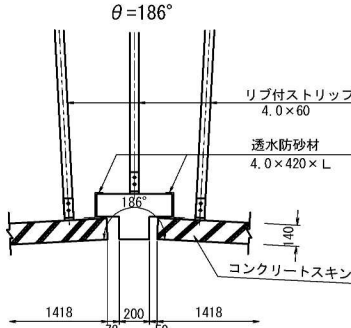
道 東 自 動 車 道 占 瓦 P A 工 事			
図面の種類	①補強土壁工構造図（２）		
縮 尺	１：２００	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

①補強土壁詳細図  
(STA. 825+00.152~STA. 826+00.847)

フリーコーナー詳細図 S=1:30

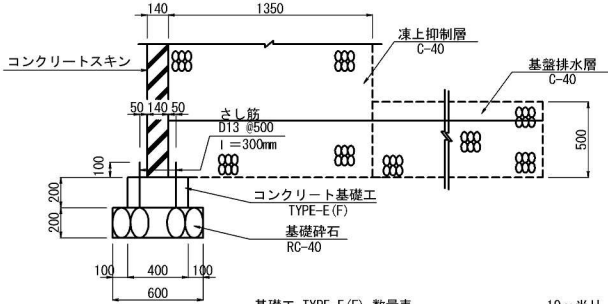


T型コーナー詳細図 S=1:20



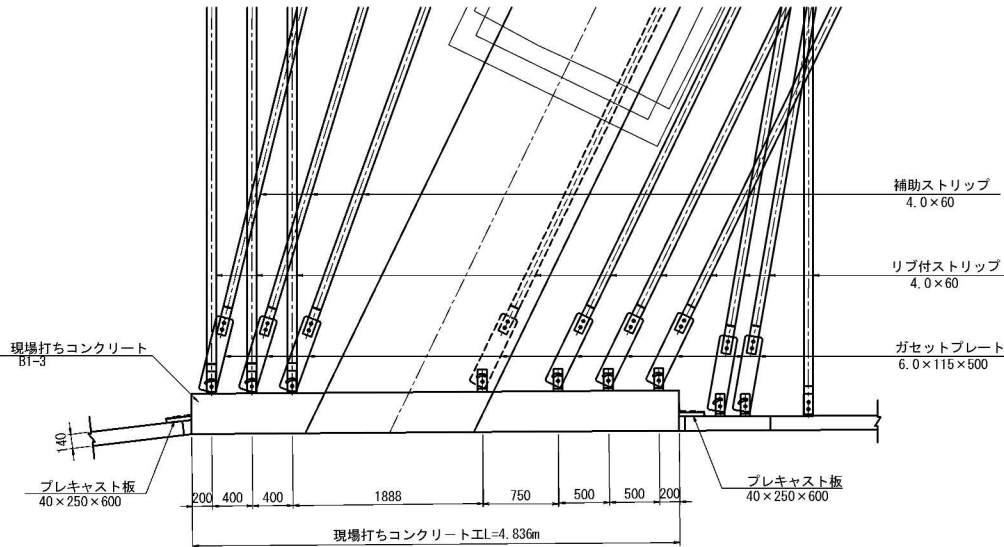
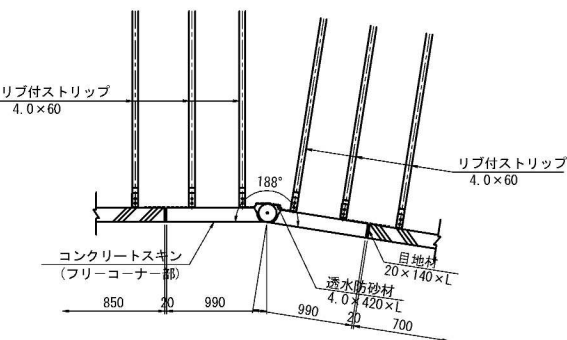
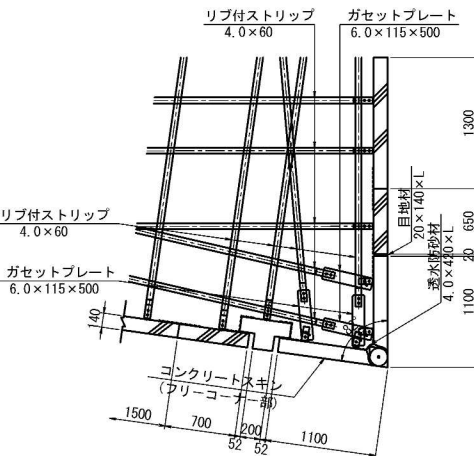
基礎工詳細図 S=1 : 20

コンクリート基礎工 TYPE-E(F)

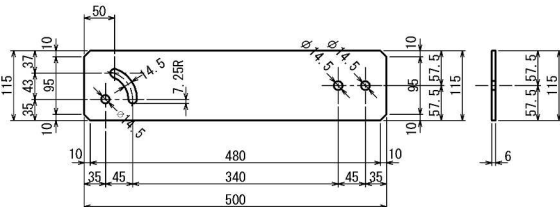


項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	0.80	
型 わ く	D	m <sup>2</sup>	4.00	
基 礎 砕 石	RC-40	m <sup>3</sup>	1.20	
鉄 筋	D13	kg	11.9	さし筋

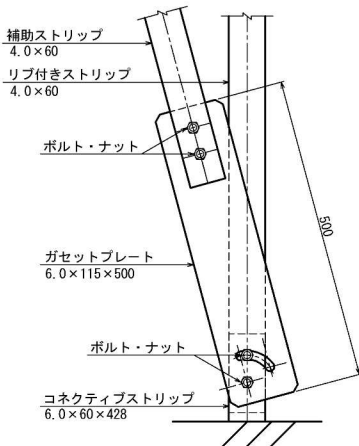
横断管部 補強材敷設詳細図 S=1:3

 $\theta = 189^\circ$  $\theta = 82^\circ$ 

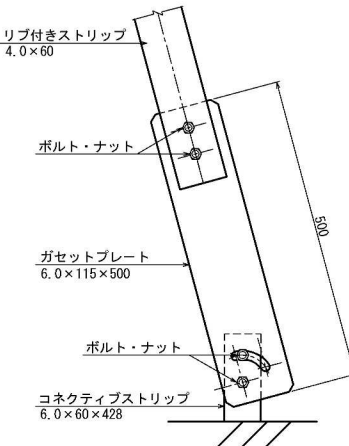
ガセットプレート S=1:  
6.0×115×500



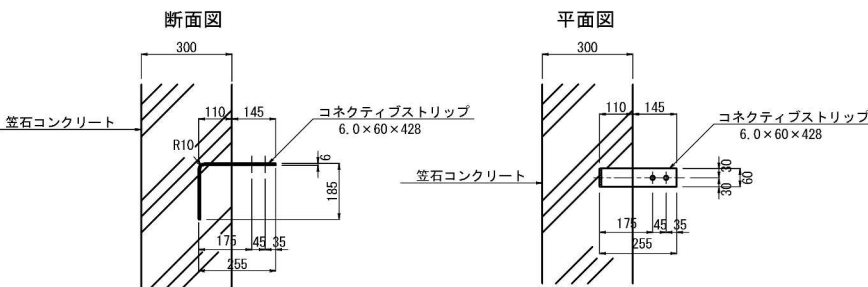
補助ストリップ敷設時



ストリップ斜方向敷設時



コネクティブストリップ 取付け詳細図  
S=1:10



注) コネクティブストリップの取付け方については、上図の材料  
コンクリート背面より145mm出して配置する。

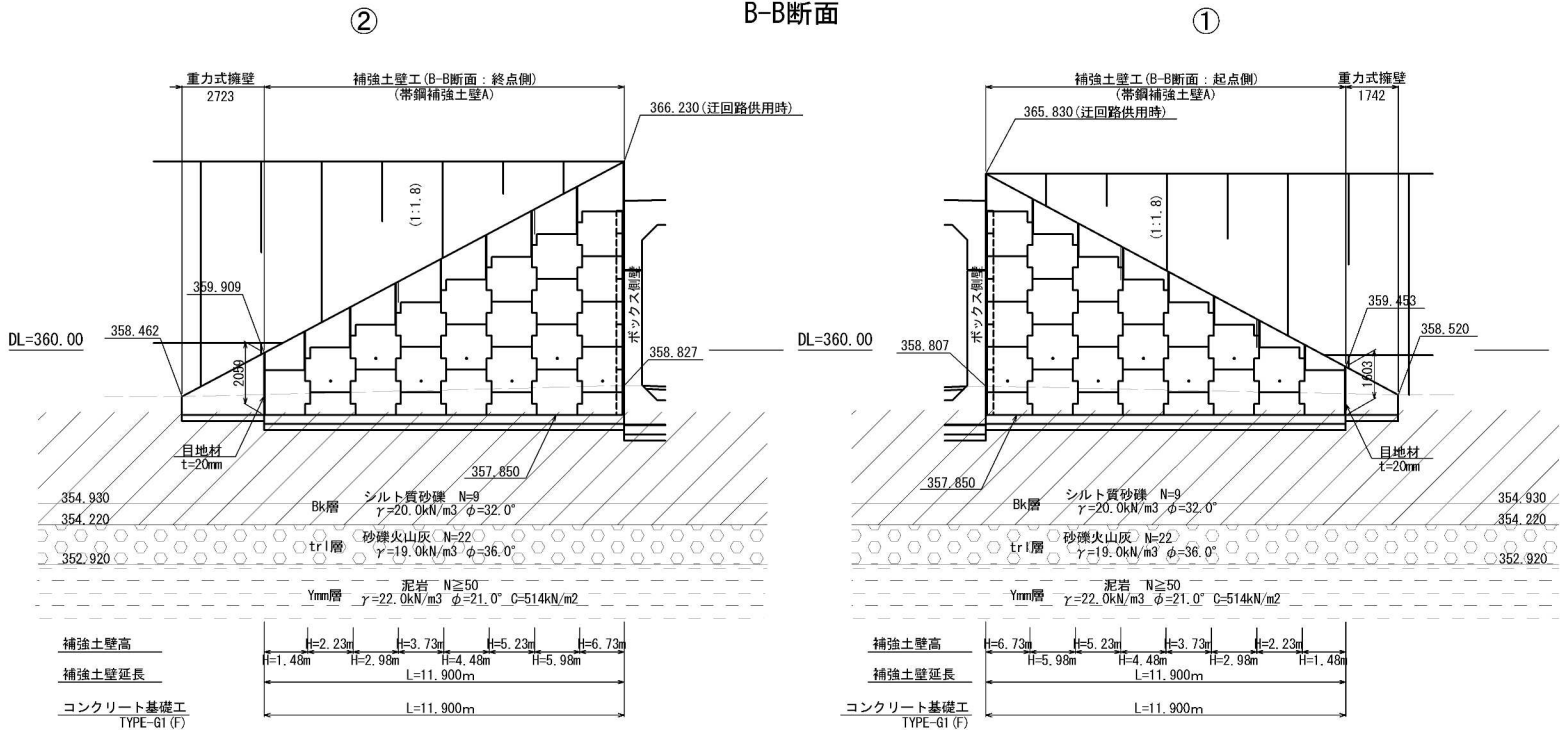
基礎工 TYPE-F1 (F) 数量表 10m当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	備 考
コンクリート	C2-1	m <sup>3</sup>	1.20	
型 枠	D	m <sup>2</sup>	4.00	
基礎 砕 石	RC-40	m <sup>3</sup>	1.60	

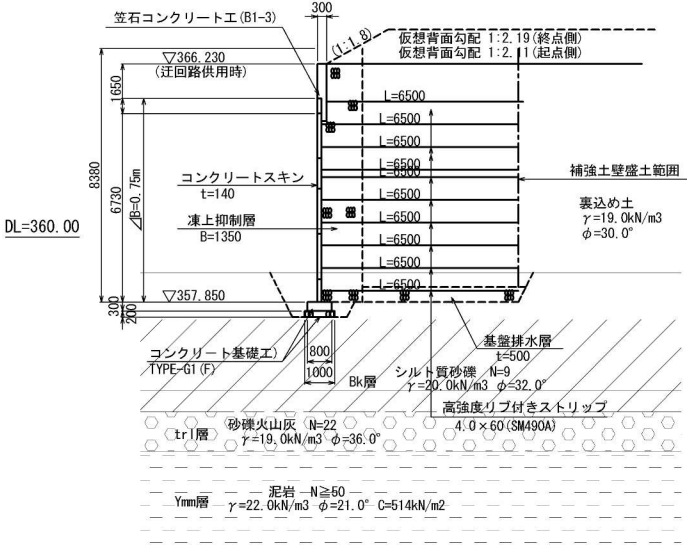
道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	①補強土壁詳細図		
縮 尺	1:250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		

②補強土壁工一般図 S=1 : 250  
(STA. 811+42.088 C-Bx(P)-(12.00+12.00)x5.80)

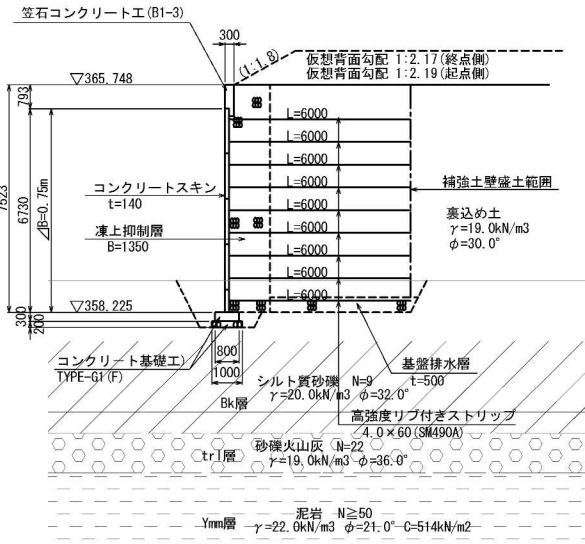
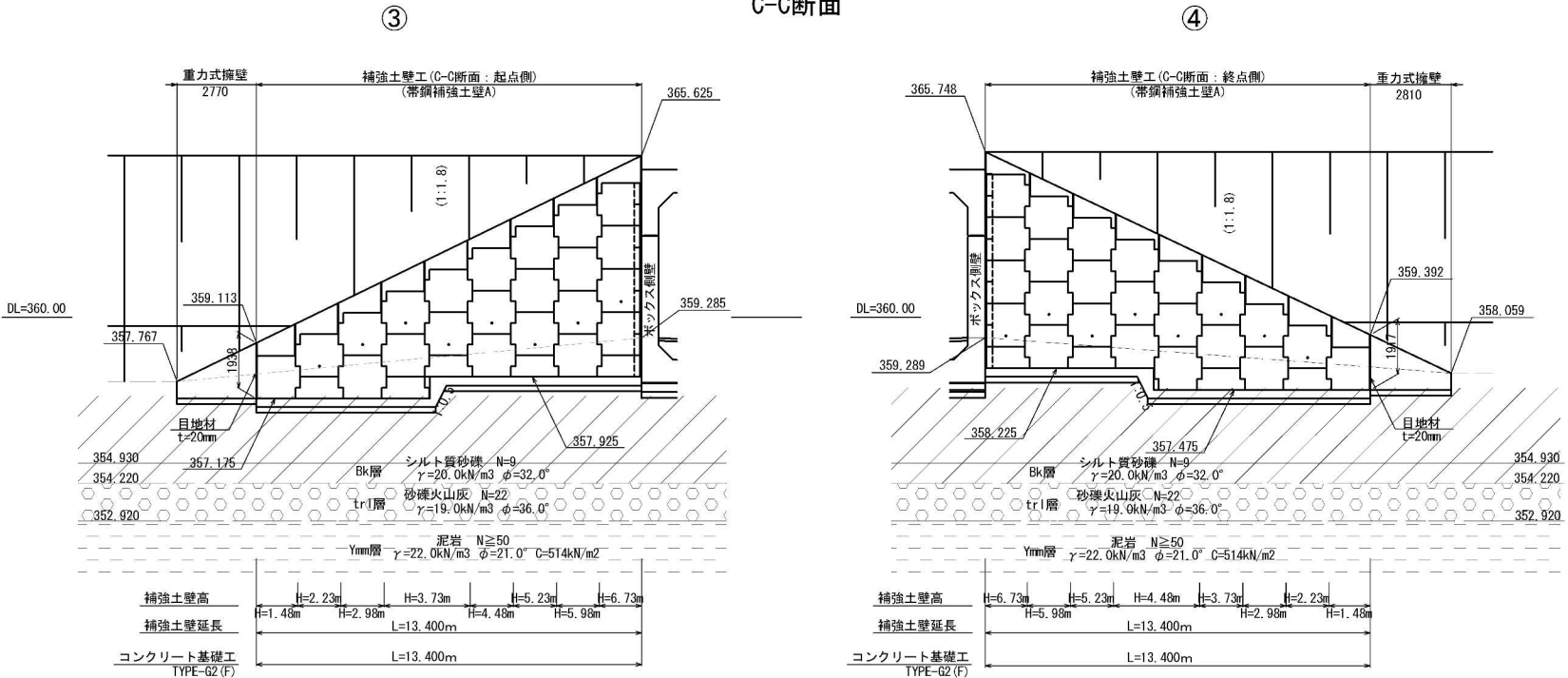
正面一般図  
B-B断面



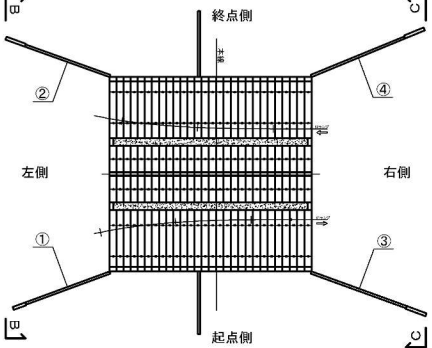
標準断面図



C-C断面



位置図



補強土壁工数量表

項目	種別	規格・寸法	単位	数量					摘要
				① B-B:起点	② B-B:終点	③ C-C:起点	④ C-C:終点	合計	
帯鋼補強土壁A	コンクリートスキン	t=140mm	m2	48.6	48.6	54.2	55.3	206.7	
	笠石コンクリート		m2	8.1	13.2	9.5	8.2	39.0	
	合計		m2	56.7	61.8	63.7	63.5	245.7	
笠石コンクリート工 ※	コンクリート	B1-3	m3	2.9	4.4	3.3	2.9	13.5	
	型わく	C	m2	22.5	33.4	26.2	23.3	105.4	
	目地材	t=20mm	m2	2.2	3.4	2.5	2.2	10.3	
	鉄筋	A D13	kg	171	253	220	185	829	
基盤排水層	C-40		m3	30.9	30.9	32.2	32.2	126.2	
コンクリート基礎工	TYPE-G1(F)		m	11.9	11.9	-	-	23.8	
	TYPE-G2(F)		m	-	-	13.4	13.4	26.8	
盛土工A3	凍上抑制層		m3	75.1	81.3	87.4	86.0	329.8	
構造物掘削	普通部A		m3	50.1	62.1	548.9	525.9	1187.0	土砂
埋戻し			m3	9.2	11.0	134.7	138.5	293.4	
表込め	補強土壁盛土		m3	263.0	289.3	280.4	272.6	1105.3	現地発生材

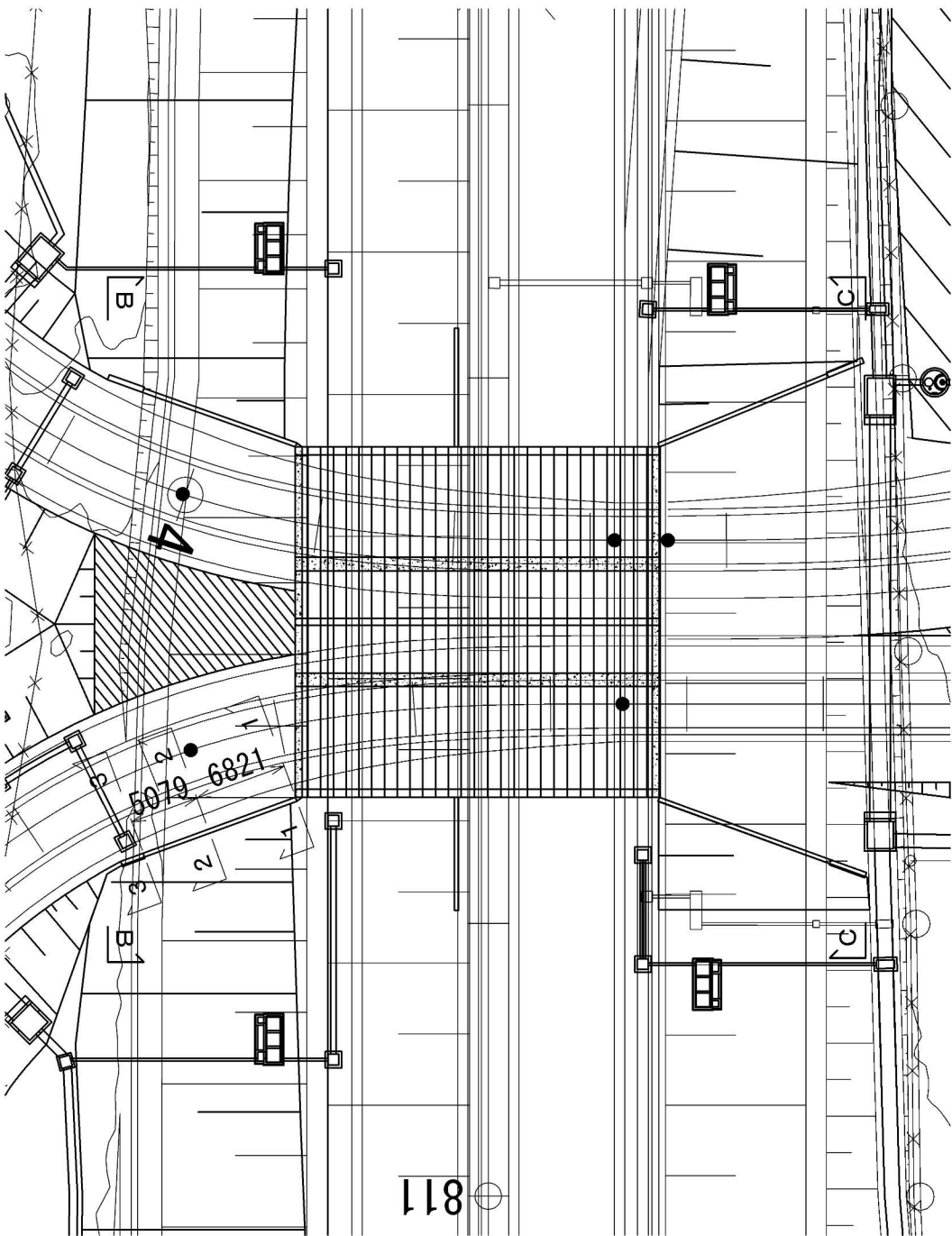
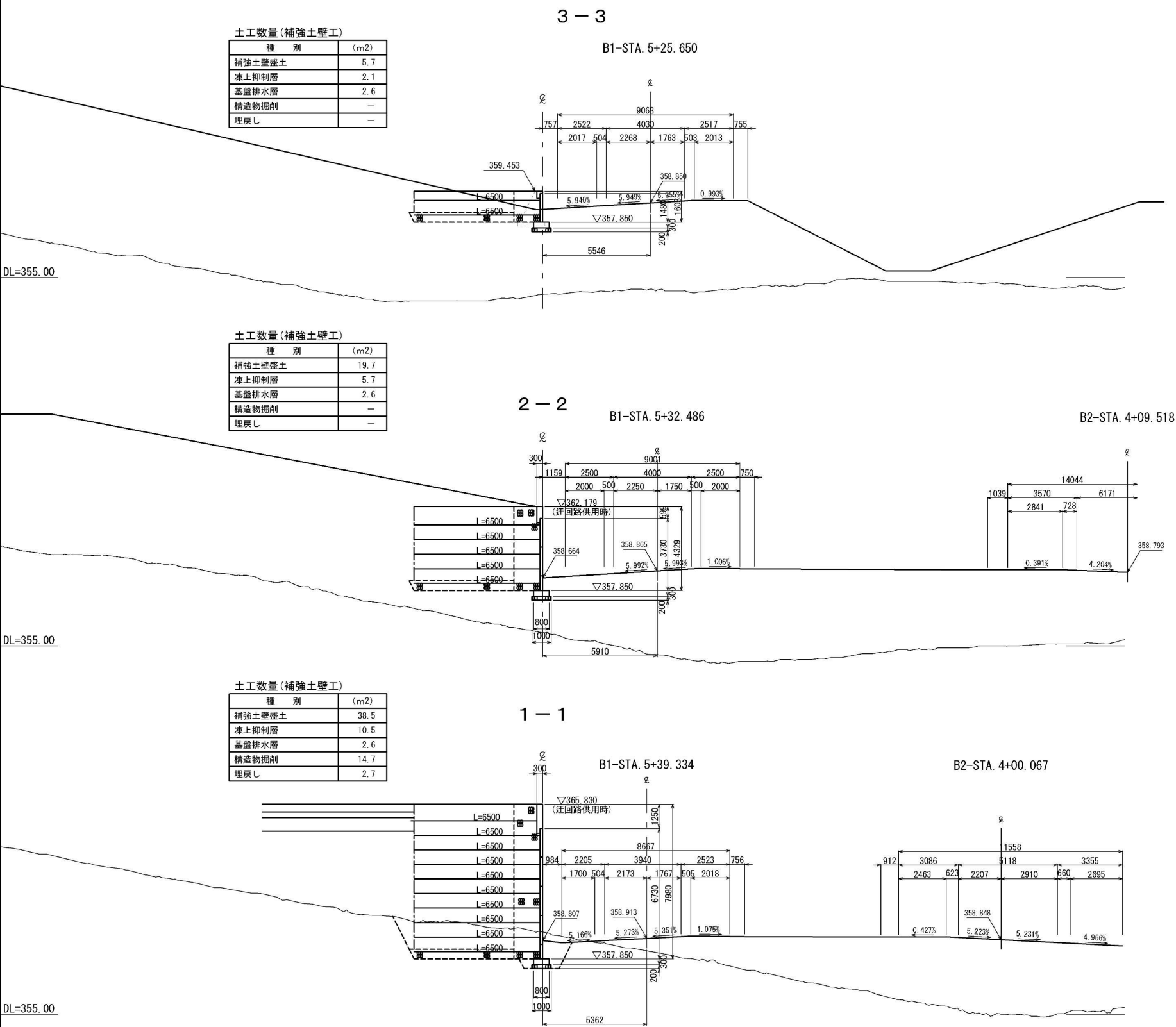
※補強土壁工面積に含む

道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	②補強土壁工一般図		
縮尺	1:250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工務所		



①B-B断面：起点側

位置図



道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	②補強土壁工横断図（１）		
縮尺	1：250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



②B-B断面：終点側

3-3

B2-STA. 4+08.232

土工数量(補強土壁工)		
種 別	(m2)	
補強土壁盛土	8.0	
凍上抑制層	2.6	
基盤排水層	2.6	
構造物掘削	—	
埋戻し	—	

2-2

B2-STA. 4+00.899

土工数量(補強土壁工)		
種 別	(m2)	
補強土壁盛土	20.6	
凍上抑制層	5.9	
基盤排水層	2.6	
構造物掘削	—	
埋戻し	—	

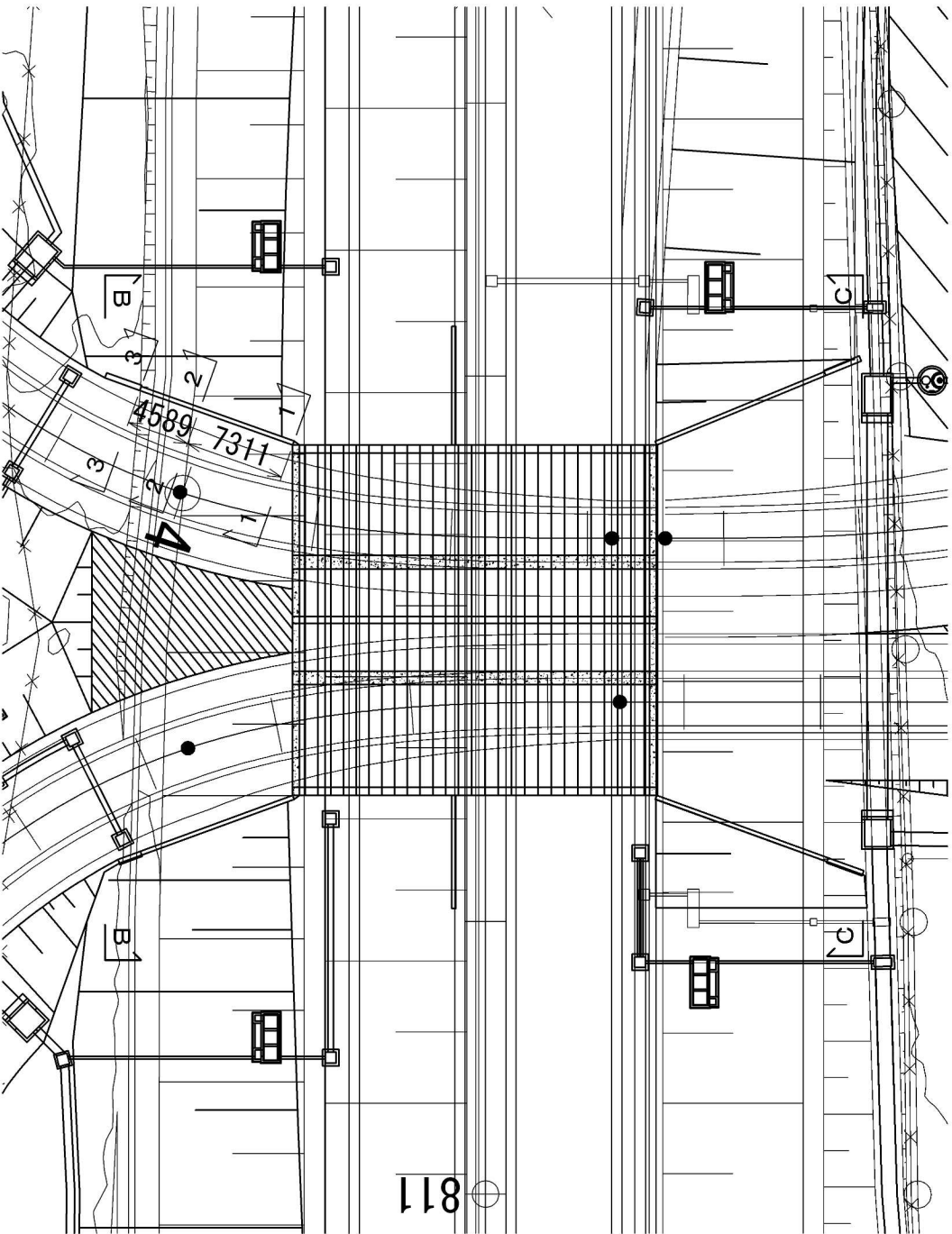
1-1

B1-STA. 5+32.976

B2-STA. 3+93.559

土工数量(補強土壁工)		
種 別	(m2)	
補強土壁盛土	40.6	
凍上抑制層	11.0	
基盤排水層	2.6	
構造物掘削	17.0	
埋戻し	3.0	

位置図



道東自動車道 占冠PA工事			
図面の種類	②補強土壁工横断図（２）		
縮 尺	1：250	図面番号	—
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯広工事事務所		



④C-C断面：終点側

3-3

B2-STA. 3+44.862

B1-STA. 5+93.265

土工数量(補強土壁工)		
種 別	(m2)	
補強土壁盛土	6.6	
凍上抑制層	2.5	
基盤排水層	2.4	
構造物掘削	1.3	
埋戻し	2.7	

DL=355.00

2-2

B2-STA. 3+53.392

B1-STA. 5+84.504

土工数量(補強土壁工)		
種 別	(m2)	
補強土壁盛土	18.3	
凍上抑制層	5.8	
基盤排水層	2.4	
構造物掘削	40.0	
埋戻し	12.7	

DL=355.00

1-1

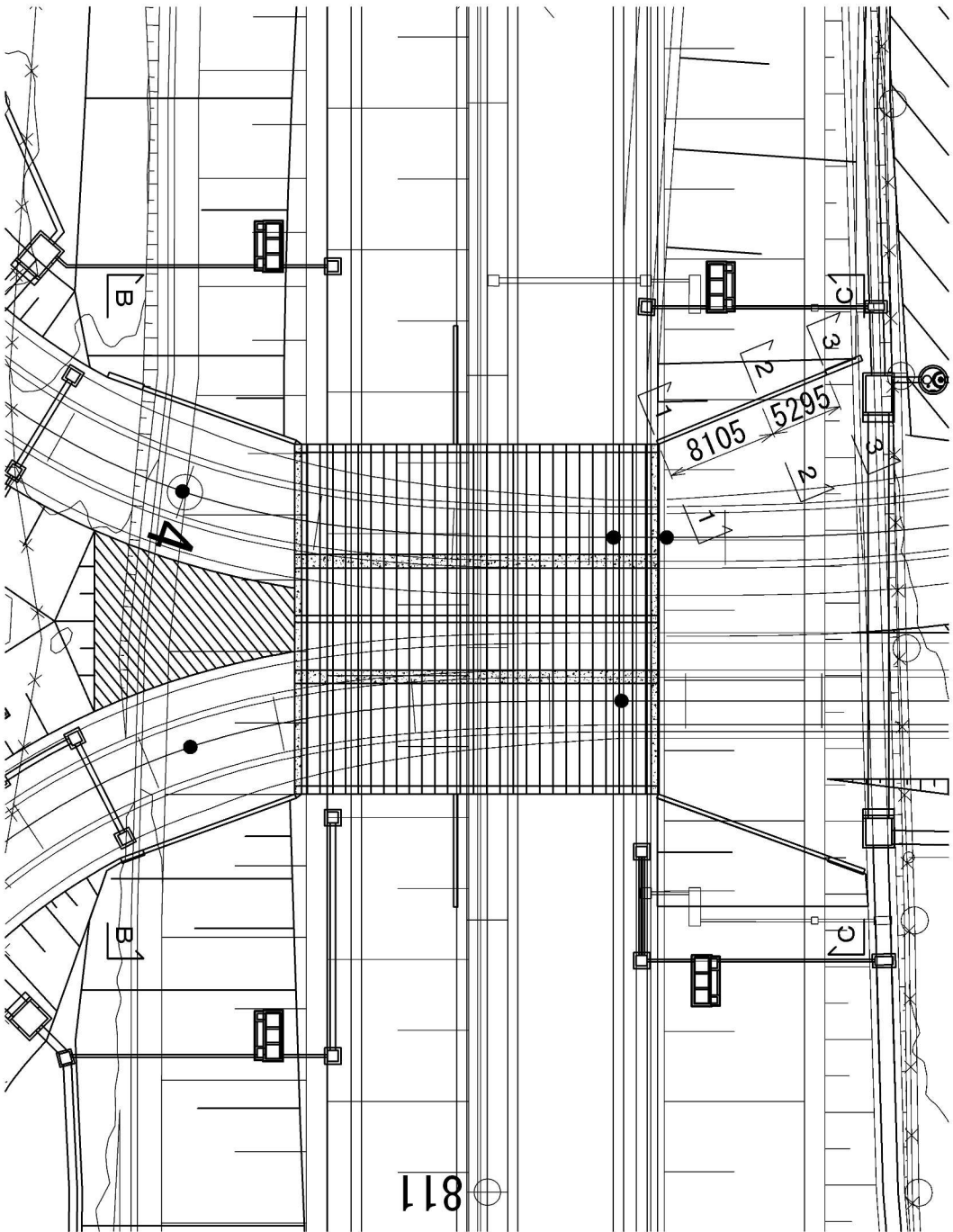
B2-STA. 3+62.102

B1-STA. 5+75.740

土工数量(補強土壁工)		
種 別	(m2)	
補強土壁盛土	32.7	
凍上抑制層	10.0	
基盤排水層	2.4	
構造物掘削	62.8	
埋戻し	11.4	

DL=355.00

位置図



道 東 自 動 車 道 占 冠 P A 工 事			
図面の種類	②補強土壁工横断図（４）		
縮 尺	1：250	図面番号	-
設計会社名	株式会社 横浜コンサルティングセンター		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 帯 広 工 事 事 務 所		